

玉鬘(陽・保・国・麦・阿)

07 19 01 へたゝりぬれとへたゝれと陽国  
07 19 01 ゆふかほをゆふかほの陽国ゆふかほ  
保

07 19 01 露露を国露も麦阿  
07 19 01 わすれわすられ保

07 19 01 人のありさまと人を人の御ありさまを陽ひ  
とのありさまとも保人を人の有様共を

麦

07 19 02 あはれにナシ保国哀阿

07 19 02 うちおしくくちをしつ陽保麦阿

07 19 02 のみナシ保

07 19 03 おほしいつおほしいつるに陽おもほしいつ

麦阿

07 19 03 なをあはれに陽

07 19 03 み給てらうたきものにおほしたれはらうた  
くおほさるれば国

07 19 03 み給てみたまひてつゝ保

07 19 04 おほしたれはおもほしたれは保麦阿

07 19 04 御つゝるひつゝるひ国

07 19 04 ほとにほとに(なり)保ほとに国

07 19 05 たいのつゝきた陽

07 19 05 みなナシ陽国

07 19 05 人ノひと国

07 19 05 ほとよりをりより陽ほとに国

07 19 06 こころよく心より国

07 19 06 をむな君も女きみは陽

07 19 06 おほしたれとおほいたれと国

07 19 06 心のうちには心中には麦阿

07 19 06 こきみきみ陽

07 19 07 はかりナシ国

07 19 07 おほえ御おほえ保

07 19 07 おとりおとし陽おとしきこえ国

07 19 08 ふかきナシ陽

07 19 08 御心さし御心国

07 19 08 とりしたゝめかくとりあつめ国

07 19 08 なかさナシ陽

07 19 09 まいてまして陽国まいして保

07 19 09 や事なきやむことなき陽保国麦阿

07 19 09 こそよこそ保あつそ国

07 19 09 御とのつゝり殿つゝり陽おほたのつゝり  
保御とのわたり国

07 19 09 かつのつちかす陽かすのつち国

07 19 10 ましらひ給なましとましらひすみ給はまし  
と陽ましらひ給なましなと国

07 19 10 かなしくかなしくて陽かなしい保

07 19 10 思ひけるかのにしの京に思いてける国

07 19 11 ゆくゑゆくすゑ陽

07 19 11 ものをもの陽

07 19 11 思つゝみつゝみ国

07 19 12 事によりてことゆへ陽国ことにより  
保

07 19 12 はかりきこえてはかりて陽

07 19 12 たつねてもたつねも保阿ナシ麦尋も  
阿

07 19 13 きこえナシ阿

07 19 13 そのこの国

07 19 13 おとこおとこは陽

07 19 13 少貳せうにん保

07 19 13 いきければくたりにけりくたれはいきけり  
国ゆきければくたりにけり麦阿くたりにけ  
りくたりにけり阿

07 19 14 かのこの陽国

07 19 14 よつによつ陽国

07 19 14 なるなりける陽

07 19 14 つくしへはつくしへ陽国

07 19 14 いきけるくたりにける国行にける麦阿

07 19 14 御ゆくゑをしらむとよろつの神ほとけに申  
て御ゆくへしらすなりぬること国

07 20 01 申てナシ陽

07 20 01 こひてこひきこえて陽国

07 20 02 きこえけれときこえけれとも陽

07 20 02 つぬにえきゝいてすついにえきゝいてきこ  
えす陽ついにえきゝいてす保

07 20 02 さらはいかゝはさはいかゝ保

07 20 02 こそはこそ陽

07 20 03 御かたみに御かたみには保かたみに  
国

07 20 03 みちみ陽国麦阿道み保

07 20 03 そへたてまつりてそへて陽保そひて国そ  
へて奉て阿

07 20 03 ほと道麦阿

07 20 04 おはせむ事のおはしまさん事国

07 20 04 かなしきことナシ国かなしき麦阿

07 20 04 なをなを麦

07 20 04 ち君にちきみにや保麦阿 ちきみ祐や

「補入力」保

07 20 04 ほのめかさむほのめかし聞えまし麦阿

07 20 05 うちこつえに国

07 20 05 は君のは保

07 20 05 おはしけむかたもおはしにけんかたを

陽

07 20 05 しらすしらすねは国

07 20 06 よくもみなね給はぬにをやもなく陽をやも

おはせず国

07 20 06 人ほと陽

07 20 06 とつめとつめをき保

07 20 06 たてまつり給はむ給はん陽たてまつらん

国

07 20 06 うしろめたがるへしうしろめたなかるへし

陽うしろめたし国

07 20 07 しりなからはたいてしりなからはあて陽し

りなからはまいて保きんからぬて国

07 20 07 くだりねたてまつりね国

07 20 07 ゆるしゆるい陽

07 20 07 給へきにもあらずなとたまつやつあらしと

陽給へきにもあらしなと保給はしと国給

へきにあらずなと麦阿

07 20 08 いとつつくしつナシ保

07 20 08 たいまからたいまからく保たいま

なから国た今かつ麦阿

07 20 08 けたかくけたかう国八う力陽保国けたか

ふ(う)保

07 20 09 御さまさま陽をむ次さま保御有さま国御

様麦

07 20 09 しつらひしつらひも陽保国

07 20 09 のせて

07 20 09 のせていきつるのせていきつる

保のせてまつりていきつる国

07 20 09 ほとはほと陽保麦阿ほとは保

07 20 10 おほえけるおもほえける麦阿

07 20 10 おさなき心ちおさなき心陽をさなき心

保をさる心ち国おさなき心ち麦阿

07 20 10 おり／＼におり／＼には保

07 20 10 ゆくかどとひいかんとこひ陽いくかどとひ

保いくかどち国

07 20 11 つけてつけても陽国麦阿

07 20 11 涙なみたの国

07 20 11 たゆるひる陽たふる麦阿たふるたゆるい

麦

07 20 11 ときなくおりなく陽国ときなふし保

07 20 11 むすめともむすめとん保

07 20 11 思こかるをふなみちゆしとかつはいさめ

けりおもしるき思こかるおかしき国

07 20 11 ふなみちふなみち保

07 20 12 ところ／＼をところ／＼保

07 20 12 みつゝ見て陽見ても国

07 20 12 心の麦阿

07 20 12 わかつわかく陽国麦阿

07 20 13 みちをも道を陽保国麦阿

07 20 13 われらはわれは国我には麦

07 20 13 くだらさまといかさまと陽ささま  
しと国くだらさましなと麦阿

07 20 14 かたをかたのみ陽保国麦阿かた腔のみ保

07 20 14 うちやましうとつらやまし陽いとつらや

ましう国うちやましう麦阿

07 20 14 ふなことふなことも陽ふなことの国

07 21 01 あら／＼しきこゑにてナシ陽こゑあら／＼

しきか国

07 21 01 うたふあら／＼しきこゑにてうたふ陽うち

うたふ国

07 21 02 ふたりふたりして陽

07 21 02 なきけりなく陽なきにけり麦阿

07 21 03 おほしまのおほしまを陽

07 21 03 うちかなしけにうらかなしくけに保

07 21 04 ゆくゑもしらぬ行ゆへもしらぬ保

07 21 04 おきにて浦にて国

07 21 04 あはれいつくにあはれいつくと陽保国麦阿

「いつくいつく麦阿」

07 21 04 ひなのわかれにひなのわかれになと陽ひな

のわかれなと国ひなのわかれになとそ保麦

阿

07 21 05 かねのみさきかねのみさきを陽国麦阿

07 21 05 すきて見きても陽すきゆくとも国すき

ても麦阿

07 21 06 などと陽国

07 21 06 ことくさになりて事にて陽ことくさにて保

国

07 21 06 かしこにかしこ陽

07 21 06 いたりつきてはいくつきては陽ゆきつき

ても国  
 07 21 06 まいてまゝてゝハシノ誤写「陽まして国  
 07 21 06 ほとをほとに陽ほと保  
 07 21 07 こひなきてナシ陽国  
 07 21 07 かしつきものにてかしつきものに保  
 07 21 07 あかしくらすすこひなきすす陽こひなきく  
 らす国  
 07 21 08 みえ給とき見えなし給時国  
 07 21 08 などもありもありし陽もあり国麦阿  
 07 21 08 さまなるさまにてなる陽  
 07 21 08 女なと女に陽国をんなと市に保  
 07 21 08 そひ給ふてそひて陽そひたまひては保そ  
 ひ給て国麦阿  
 07 21 08 みえ給へはみえ給て陽ナシ保見え給は国  
 07 21 09 なこりなこりも保なこりの国  
 07 21 09 あしくあしう保  
 07 21 09 などとも保  
 07 21 09 なくなりなりなく成阿  
 07 21 09 思ひなるも思いにと国  
 07 21 10 いみしくいみしう陽保  
 07 21 10 のみなむのみなん保なん国  
 07 21 10 せうに少貳は国少貳も麦阿  
 07 21 10 にむナシ陽  
 07 21 10 などなんと陽保麦阿  
 07 21 10 するにはるけきする国  
 07 21 11 人は人の国

07 21 11 たゆたいつゝおのつからたゆたひて陽おの  
 つからたかひつゝ国  
 07 21 11 すかしくもさかしくも陽すかしくしう  
 も保すくしうも国  
 07 21 11 いてたぬえいてたすなとある国  
 07 21 12 やまひやまひを保  
 07 21 12 しなむとする心ちとすよみち国  
 07 21 12 君の君陽君のことを国  
 07 21 12 十八国  
 07 21 12 はかりにもはかりに陽保国麦阿  
 07 21 12 給へる給国  
 07 21 12 ゆしきまでゆしう陽国ゆかしきまで  
 保ゆしきまで阿  
 07 21 13 おかしけなるをおかしけなる国  
 07 21 13 みたてまつりて我さへうちすて見たてまつ  
 りつゝ国  
 07 21 13 たてまつりてたてまつりては保麦阿ナシ  
 国  
 07 21 13 いかなるいかならん保  
 07 21 14 はふれはれ陽わはふれ保  
 07 21 14 とすらんとすらむと陽ナシ国  
 07 21 14 あやしきかくあやしき陽保国麦阿かくか  
 う保国  
 07 21 14 給もたまふを保国麦阿  
 07 21 14 思きこゆれと思聞ゆれは麦阿  
 07 22 01 いつしかもいつしか陽  
 07 22 01 いてたてまつりていてたちまつりて保めて  
 出奉て麦阿  
 07 22 01 人一人陽

07 22 01 たてまつりて御すくせたてまつりすくせ陽  
 国  
 07 22 02 まかせてまかせたてまつりて保まかせても  
 国  
 07 22 02 みたてまつらむにもみたてまつらんと  
 保  
 07 22 02 いとナシ陽阿  
 07 22 02 心やすかるしとこころやすしと陽心やす  
 しのみ国  
 07 22 03 思いそきつるをおもひいそきつれと陽思て  
 (いそきつるを保いそきつるを国  
 07 22 03 こゝながら心ながら陽  
 07 22 03 命いのちを保いのちの国  
 07 22 03 うしろめたかるうしろめたなる陽保うし  
 ろめたなる保うしろめたなるから国  
 07 22 03 おのこゝおのこゝは麦阿  
 07 22 04 三人三人国  
 07 22 04 あるにあり陽  
 07 22 04 たこの姫君ナシ国  
 07 22 04 姫君ひめ君を陽保麦阿  
 07 22 04 京にいて京にあげ陽京にいてあげ保宮  
 こにいて国京へめてあげ麦阿  
 07 22 04 たてまつるへきたてまつる陽たてまつらん  
 国  
 07 22 04 思へ思国  
 07 22 04 我みおのかみ国  
 07 22 04 けふけう陽保きけい(う)麦阿  
 07 22 05 御ことは御事を陽御こと保国  
 07 22 05 たちわかち保わかたち国麦阿

07 22 05 しらせすあまねくしらせす陽保麦阿しらせすしらせす保たしかにもしらせす  
 国  
 07 22 05 むまこまこ陽  
 07 22 06 かしつくへきかしつく麦阿  
 07 22 06 とそのみそ陽とのみ麦阿  
 07 22 06 いひなしければいひなしける陽保いひなしける陽いひなしければる保いける  
 国  
 07 22 06 人に人も国麦阿  
 07 22 06 かきりなくいみしうそ国かきりなくきノ上カラくヲ書クカ阿  
 07 22 06 かしつきかしつく陽  
 07 22 06 きこゆるナシ陽キこえける国  
 07 22 07 ほとにほと阿  
 07 22 07 俄にかくてにはかに陽かくにわか  
 保  
 07 22 07 あはれにナシ国  
 07 22 07 たナシ陽国  
 07 22 07 いてたちをいてたちは陽  
 07 22 07 すれとも国  
 07 22 07 この少貳こせうに陽国せうに保  
 07 22 08 国の人くに人なと陽くに人国 国人の麦阿  
 07 22 08 おほくなどとしておほくて陽国  
 07 22 08 おちおうそ保  
 07 22 09 あらてあらず陽国  
 07 22 09 すくすにすくす陽保国麦阿すこす保  
 07 22 09 君ねひとのひわか君のをひとのほりて

ねひ国  
 07 22 09 は君よりもまざりてきならにナシ保  
 07 22 09 よりナシ国  
 07 22 10 きよらにナシ陽  
 07 22 10 すち御すち保国麦阿  
 07 22 10 くはればくはれば保  
 07 22 10 たかくたかう陽保たかう国  
 07 22 10 なりなる国  
 07 22 11 心はせ心はせなとも陽国なともなとん国  
 阿  
 07 22 11 おほとかにナシ陽国  
 07 22 11 あらまほしうあらましう保あらまほしく麦阿  
 07 22 11 ものし給おほとかにものし給を国物し給を麦阿  
 07 22 11 きついつきつきて陽きつつきつ保きつて国きつつけつ麦阿  
 07 22 11 すいたるすきたる陽  
 07 22 11 ゐ中人ともゐる中人は陽ゐるなか人も保ゐる人の国  
 07 22 11 心かけせうそくかゝる心かけおもひかけたなり陽こゝろかける保心かけけさうする  
 国心かけせうそこかる麦阿  
 07 22 12 いとナシ国  
 07 22 12 おほかりおほかれと陽国  
 07 22 12 ゆしくゆしく陽保国  
 07 22 12 めさましくおほゆれはめさましくことにて陽国めさましくめさき国めさましくおほゆれは保  
 07 23 03 思すてきこえ給はしおほすてし陽おもひきこえたまはし保麦阿おほさく国

07 22 12 たれもナシ陽  
 07 22 12 きいれすききもいれす保  
 07 22 13 かたわのあればかたはなんあれば陽かたはなんめれば国  
 07 22 13 人にも人に麦阿  
 07 22 13 人にも人に麦阿  
 07 22 13 みせてみせず陽国  
 07 22 14 もたらむともたらん国  
 07 22 14 むまこはむすめは陽むまこには保  
 07 22 14 かたわナシ阿  
 07 23 01 あんなるあるを陽ある保あなる国麦阿  
 07 23 01 あたらものをとあたら物をなと陽あたらものにと保あたら物かなと国あたら物かなと麦阿  
 07 23 01 いふなるをいふを陽麦阿  
 07 23 01 ゆしくゆしくしう思つ陽保麦阿ゆしくしうゆしく麦阿いとうしう思て国  
 07 23 01 いかさまにしていかさまにて陽保  
 07 23 02 ち又父ノ誤写阿  
 07 23 02 おとにおとにも麦阿  
 07 23 02 たてまつらむたてまつりてしかなと国  
 07 23 02 いときなきいとをさなき陽国いとけなき保  
 07 23 02 ほとをほとをも陽ほとをたに国  
 07 23 03 らつたしらつたし麦  
 07 23 03 思きこえおもひ保  
 07 23 03 おるかにはよにおるかには国  
 07 23 03 思すてきこえ給はしおほすてし陽おもひきこえたまはし保麦阿おほさく国

07 23 04 いひなけくほといひなけく陽いひなけきて  
 保いけり国いひなけくほとに麦阿  
 07 23 04 仏神に仏神にも陽神仏に国麦阿  
 07 23 04 たてゝたてつゝ国  
 07 23 04 おのこともゝナシ陽をのこゝともゝ保麦  
 阿みな国  
 07 23 04 ところにもろとも保  
 07 23 05 つけたるつけて陽  
 07 23 05 ともナシ陽麦阿  
 07 23 05 いてきていてきてつゝ陽いてきてなん国い  
 てきて麦  
 07 23 05 すみつきにたりすみつきにけり陽すみつき  
 にける国住つきにたり麦住つきにたる阿  
 07 23 05 心のうち心の中陽保心中麦阿  
 07 23 05 こそそ陽ナシ国  
 07 23 05 いそき思へといかにおもへと保思いそけと  
 国いそき思へとも麦阿  
 07 23 06 いやとをさかるといひか(やとをさか)る  
 保  
 07 23 06 へたゝりゆくなりもていく陽  
 07 23 06 ものものを陽  
 07 23 06 おほしおもほし麦阿  
 07 23 06 よを身を陽保国麦阿  
 07 23 07 おほしておもほし保おもほして麦阿  
 07 23 07 年三ねざつ陽ナシなさんヲ削ル保つね  
 はおこなひ国ねんさつをこなひ麦阿  
 07 23 07 などなどぞ国

07 23 07 し給をこなはせ給陽  
 07 23 07 はかりナシ陽国  
 07 23 07 なり給まゝにおひとゝのほりてなり給へは  
 とゝのひはてゝ陽国  
 07 23 07 いとナシ陽  
 07 23 08 あたらしくあたらしう陽保あらまほしう  
 国  
 07 23 08 そのふの陽この保こつ国  
 07 23 08 いさゝかすこし国  
 07 23 09 よしある人はゆえある人陽よしあるひと  
 は保  
 07 23 09 まつこのナシ国  
 07 23 09 むまこのありさままこ陽むまこの有様  
 麦  
 07 23 09 きゝつたへて猶いひつたへて国  
 07 23 10 をとつれくるもおとつれて陽おとつれら  
 るをれニミセケチカ保思ふことにて国  
 07 23 10 といいみしうまことに陽いと保ナシ  
 国  
 07 23 10 みゝナシ国  
 07 23 10 までなむなかに陽保まであるか中に  
 国  
 07 23 10 大夫監大夫のけん陽保国麦阿(大夫たゆふ  
 阿)  
 07 23 10 とてひこのくにゝといふかこのくにゝ  
 陽  
 07 23 10 くにゝくにゝ保  
 07 23 11 ひろくてひろつて陽ひろく保国

07 23 11 かしこに所に国かしこ阿  
 07 23 11 おほえありいきほひありておほえ国  
 07 23 11 いきをひナシ陽国  
 07 23 12 心の中に心のなかに保心の中にも国心の  
 内に麦阿  
 07 23 12 いさゝかまたさすかに国  
 07 23 12 すきたる心すきたるところ陽すきたるこ  
 ろ保  
 07 23 12 かたちある女をかたちあるをんなをいかて  
 保麦をんなをいかてをんなをいかて守削  
 訂有保いかにかたちある女国かたちある  
 女いかて阿  
 07 23 13 思けるこのみけるを陽このみける保この  
 みけり国  
 07 23 13 ひめ君君国  
 07 23 13 かたわありともかたはなりとも陽  
 07 23 13 もたらむもちたらん陽  
 07 23 14 いとナシ陽保国  
 07 23 14 ねむるにナシ陽国  
 07 23 14 いひかゝるをいひけるに国  
 07 23 14 むくつけくむくつけう保  
 07 23 14 おもひておもひて麦  
 07 23 14 いかてナシ陽保国麦阿  
 07 23 14 事をこと陽国  
 07 24 01 きかてきて陽保国麦阿  
 07 24 01 すとす保ナシ国  
 07 24 01 をしてナシ国  
 07 24 02 こえきぬきぬ陽こえぬ国

07 24 02 をのこむすこ陽保国をのこ(むすこイ)  
 麦  
 07 24 02 よひとりてよひて陽  
 07 24 02 かたらふ事はかたらふやうは陽かたらふ  
 保かたらひける国かたらふる事は阿  
 07 24 02 さまに様に麦  
 07 24 02 なりなはたにかなひなは陽なりなは保こ  
 とかなひたちは国  
 07 24 03 心に心にてたうて国  
 07 24 03 かはすへき事かくすへき事陽かはしてあら  
 んやう国  
 07 24 03 かたらふにかたらふ麦阿  
 07 24 03 おもむきにけりおもむきにたり陽おもむき  
 たり国おもふきにけり麦  
 07 24 04 にけなくけなく阿  
 07 24 04 思ひも国  
 07 24 04 きこえけれきこえしか陽保国麦阿  
 07 24 04 をのいよ陽ナシ国  
 07 24 04 よるへとよすかとも国  
 07 24 04 たのまむに思にも陽たのまむにも保麦  
 阿たのむにも国  
 07 24 05 これこの人国  
 07 24 05 あしくあしう陽保国  
 07 24 05 せられてはせられて国  
 07 24 05 ちかきナシ国  
 07 24 05 せかいはせかいに保国麦阿  
 07 24 05 めくらひめくら保  
 07 24 06 御すちすち陽  
 07 24 06 いふともきこゆれと陽国いへと保

07 24 06 かすまへられかすへられ陽  
 07 24 06 たてまつらす給はす国  
 07 24 06 したらはしられすは陽しられは国しられ  
 ては麦阿  
 07 24 07 かひかはかひか陽保国  
 07 24 07 人の人国  
 07 24 07 思ナシ国  
 07 24 07 給へるたる陽たてまつる保給国  
 07 24 08 こそはナシ陽保国こそ麦阿  
 07 24 08 せかひにもさかひには陽さかひに保せか  
 いに国  
 07 24 08 おはしけめおはしみにたるを陽をはしま  
 したるを保国おはしませ阿  
 07 24 08 けかくれ給ともかけのかれ給とん国  
 07 24 09 事はことか陽保国麦阿  
 07 24 09 まけたましめにまけたましひよに保ま  
 けたましめに国  
 07 24 09 いかりなはいかりはらたちは陽いかわな  
 は国  
 07 24 09 事ともことと陽ことも保わさも  
 国事とも麦阿  
 07 24 09 してんとしてんと保  
 07 24 10 いひをとせはいひをとすに陽いひおとす  
 国  
 07 24 10 いとナシ国  
 07 24 10 きくてきくに国  
 07 24 10 なかのこのかみ中のこのかみ陽中のこの  
 かみ国麦阿  
 07 24 10 ふこのすけふんこのすけ陽麦阿

07 24 10 なむナシ陽国  
 07 24 10 猶ナシ陽  
 07 24 10 いたたいしくたいしく陽いた  
 しょう保いと国  
 07 24 11 あたらしきあたらしうかなしき国  
 07 24 11 の給しの給をきし陽国麦阿ふノたまひし  
 をきし保  
 07 24 11 とかくとかう国  
 07 24 11 京に京へ陽保麦阿  
 07 24 12 たてまつりてん奉らん阿  
 07 24 12 むすめともむすめとも陽  
 07 24 12 は君こきみ国  
 07 24 12 かひなくてゆふかひなくて陽麦阿ゆふい  
 ふ麦阿いふかひなく保国  
 07 24 12 さすらへさすらひ国麦阿  
 07 24 13 ゆくゑを御ゆくゑ陽御ゆくゑ国  
 07 24 13 いらぬいらす国  
 07 24 13 人なみにて人なみにても陽保国人  
 なみにて麦阿  
 07 24 14 思に思へ陽保国  
 07 24 14 中になかに保ナシ国  
 07 24 14 ましりましりあふて陽ましりあふれ  
 国ましりあふれ麦阿  
 07 24 14 給なむ事と給はん事を陽  
 07 24 14 おもひなけくをも思なけくも陽なけき思ふ  
 をも国  
 07 24 14 してして保いらす国  
 07 24 14 我はナシ陽わか国  
 07 24 14 おほえたかきおほえことなる国

07 25 01 みとこと保  
 07 25 01 おこすおこする保  
 07 25 01 てなときたなけなうかきてナシ陽  
 07 25 01 きたなけなうかきてきたなけなくかきて保  
 麦阿きたなけなくて国  
 07 25 01 からのしきしよきからのしきしの陽保麦  
 阿からのしきしの国  
 07 25 02 かうはしきナシ国  
 07 25 02 かうか保  
 07 25 02 いれしめつゝしめて陽しめつゝ保しめた  
 るに国  
 07 25 02 おかしくをかしう陽保国  
 07 25 02 かきたりと思たるかくとおもへる陽国  
 07 25 02 と思たることはそいとたみたりけると思た  
 ることはそいとたみたりける麦  
 07 25 02 ことはそことはなとそ陽ことはしもそ  
 国  
 07 25 02 いとたみたりけるいとひなひたりける陽い  
 みしうたひたりける国  
 07 25 03 しらうゝらぶつ保三郎麦  
 07 25 03 かたらひとりてかたらひて国  
 07 25 03 うちつれてうちつれ陽  
 07 25 03 きたり来麦  
 07 25 03 三としニニ八四十ノ異体字陽保とし四  
 (三十保とし卅国)  
 07 25 03 はかりなるはかりの陽国  
 07 25 04 をのこのおのこにて陽  
 07 25 04 たかくたかやかに陽保国

07 25 04 ものゝしくものゝしく陽保国  
 07 25 04 ふとりてうちふとりて陽保  
 07 25 04 きたなけなけれときたなけれと陽国阿  
 07 25 04 思なしおもひなしに陽思なしにやあらん  
 国  
 07 25 04 うとましくうとましく陽保国  
 07 25 05 あらゝかななるあらゝしき国  
 07 25 05 なとを陽なとを国  
 07 25 05 みるもみるにも陽保みるに国  
 07 25 05 ゆゝしくゆゝしう陽保国  
 07 25 06 いたうナシ陽うち国いたく麦阿  
 07 25 06 けさう人はけしやう人は保けさうひとは  
 国  
 07 25 06 よによ国  
 07 25 06 かくれたるをかくれて陽かくれたりけるを  
 保かくれを国  
 07 25 06 よはひとはよはひは陽よにはいとほ(保  
 保  
 07 25 06 いひけれいひはしめけれ陽人はいひけれ  
 保  
 07 25 07 かへたるかはりたる陽国  
 07 25 07 夕暮ゆふまくれ国  
 07 25 07 なりかな陽  
 07 25 07 ならねともならねと陽保国麦阿  
 07 25 07 みゆみゆるに国  
 07 25 08 をはおとゝうはをとゝ陽をばはぎとゝと  
 保おほをとゝ国  
 07 25 08 なさけひなさけ保ナシ国  
 07 25 08 きらきざしくきざしくしう陽保国

07 25 08 給しを給し陽給しかは国  
 07 25 09 いかてかいかて陽保国麦阿  
 07 25 09 あひかたらひかたらひ国  
 07 25 09 申さむとまさんと国申さんなと麦阿  
 07 25 09 思給しかとも思しかと陽思たまひしかと  
 保思ひしに国思給へしかとも麦阿  
 07 25 09 さるさせる保  
 07 25 09 心さしをも心さしも陽保  
 07 25 09 みせきこえす申さすなり陽つくせ(さ)す  
 保えへらせす国  
 07 25 10 侍りしほとにいと侍にしあひたにいと  
 陽はへしあひたにとん国  
 07 25 10 かなしくてかなしうて陽保  
 07 25 10 かくれすき陽国  
 07 25 10 給にしを給へりにしかは陽給にし保  
 07 25 10 そのせうにの保  
 07 25 10 かはりにかはりに陽国  
 07 25 10 いかうにいかやうに阿  
 07 25 10 つかふまつるゝつかまつるゝく陽  
 07 25 11 なむナシ陽  
 07 25 11 はけましてはけましてなむ国  
 07 25 11 いとひたふるにいとひ給ましう陽よとひ  
 たふるに保いとひ給に国  
 07 25 11 しるてナシ国  
 07 25 12 おはしますらむおはします国  
 07 25 12 女君女きみをは陽女君は国  
 07 25 12 すちゝすち保  
 07 25 12 つけ給ればつけたまはれば陽保麦阿つけた  
 まはれとは陽つけ給るを国

07 25 12 たゝナシ国 たゝ只麦  
 07 25 12 なにかしらかなにかしか陽 なにかしら  
   保 なにしにか国  
 07 25 13 いたゝきにいたゝき国  
 07 25 13 たてまつるへき たてまつらん陽 たてまつる  
   へきを保  
 07 25 13 おとゝもおとゝ保  
 07 25 14 おはしけなる事 おほしたること陽 おほした  
   なる保 おほしけなること国 おほしなる麦  
   阿  
 07 25 14 あまた ナシ陽 おほえ国  
 07 25 14 あひしりて あひしたかひて保 あひしたかひ  
   国  
 07 25 14 きこしめし おほし国  
 07 26 01 うとむ うとん国  
 07 26 01 なゝり なり保  
 07 26 01 すやつはらをよす やつはらは保  
 07 26 01 ひとなみひとゝなみ陽 人しなみ保国麦  
   阿  
 07 26 01 侍なむや しはへりなむや陽 しはへんや  
   国  
 07 26 01 我君 あかきみ陽保  
 07 26 01 きさき さきさい陽 后麦阿  
 07 26 02 くらるにくらるにも陽保国麦阿  
 07 26 02 たてまつらしたてまつりてん国  
 07 26 02 ものをや 物を陽 もをや保や国  
 07 26 02 などゝ国  
 07 26 02 いとゝいと保 こと麦阿  
 07 26 02 いひつゝく いふ陽 いゝつゝけてのたれは

  国  
 07 26 02 かくかう国  
 07 26 03 の給をのたまむを保の給こそ国  
 07 26 03 いとナシ陽  
 07 26 03 さいわひかひ国  
 07 26 03 ありとあることゝ陽 ありと保 あると国  
 07 26 03 思給ふるを おもひたまふるを陽 思たまふる  
   に保国 思給へらるゝを麦阿  
 07 26 03 つたなき つきなに国  
 07 26 03 侍らむ はへらんと陽  
 07 26 03 思はゝかる事侍ていかてか人に ナシ国  
 07 26 03 思はゝかる事 はゝかる事の陽  
 07 26 04 人 人には陽保麦阿 ひとゝは保  
 07 26 04 御らむせられむとこらんせられんなど保御  
   らんせられんことなん国  
 07 26 04 人しれす ナシ陽  
 07 26 04 侍めればはへれば陽 侍るを国  
 07 26 04 心くるしう心くるしく麦阿  
 07 26 04 み給へわつらひぬると見給わつらひぬな  
   と陽 み給へわつらひぬはへるひとになんと  
   国 見給わつらひぬると麦阿  
 07 26 05 いふいらふそれは国  
 07 26 05 なおほしはゝかりそ なおもほしはゝかりそ  
   麦 おもほしはゝかりそ阿  
 07 26 05 天下にゝ天にけに保 ナシ国 あめか下に麦阿  
 07 26 05 めつふれかためつふれ陽保国  
 07 26 05 給へりともたりとん保

07 26 06 なにかしはなにかし侍れば国  
 07 26 06 つかまつり つかまつり保  
 07 26 06 やめてむ やめたてまつりてん保 やめてんや  
   麦阿  
 07 26 06 くにのうちのくにの国 国中の麦阿  
 07 26 06 仏神は 神仏陽 神仏は国  
 07 26 07 などゝ国  
 07 26 07 ほこりほをイこり麦  
 07 26 07 あたりをり陽国  
 07 26 07 なりなりといふなにかやかと陽 なにか  
   かやと国  
 07 26 08 事を 事陽 ことなどを保 ことゝもを国  
 07 26 08 いひのかるおりていひるて陽 いひの(か  
   るをりてミセケチアルカ保 いひあかるを  
   りて国  
 07 26 08 いくいて陽 いくく保 ゆく麦阿  
 07 26 08 きはににわに国  
 07 26 08 よまゝほしかりければよまゝほしければ  
   陽 よまゝほしかりければ保  
 07 26 08 やゝひさしうやゝ陽保 ナシ国 やゝひさし  
   く麦阿  
 07 26 09 思めくらして 思ひめくらしてしひて陽 思ひ  
   めくらしてすましぬて国  
 07 26 10 君にもし 君にしも保  
 07 26 10 かゝみの神をかゝみの神に国  
 07 26 10 つかうまつりたり つかうまつり陽 つかま  
   つりたり国  
 07 26 11 思ひ給る おもひ給ふる陽保 思たまふる  
   保 思給国 思侍麦阿



07 26 11 うちゑみたるもよつかすうぬ／＼しやあれに  
 もあらねは うちえみたるにゆ／＼しう国  
 07 26 12 あらねはあらね ねぬうね 二直ス力保あら  
 すおほゆれば麦あらす阿  
 07 26 12 返しすへくも思はねと ナシ阿  
 07 26 12 返し返事麦  
 07 26 12 すへくも(女)すへくも麦  
 07 26 12 思はねとあらす陽麦 おほえす保国  
 07 26 12 よますれとよますれはと陽  
 07 26 12 まろ まろは保  
 07 26 12 まして まいて保  
 07 26 12 もの も ナシ国  
 07 26 13 るたればるたるは陽  
 07 26 13 いとひさじきに思わひておと／＼国  
 07 26 13 思わひてわつらひて陽保 思わつらひて麦  
 阿  
 07 26 13 うち思けるま／＼にうちおほえけるま／＼に陽  
 づち思けるま／＼に保 づ打思けるま／＼に麦  
 07 26 14 か／＼みの神をか／＼みの神も陽  
 07 27 01 まてやまてや保 まて国 いてや麦阿  
 07 27 01 おほせらる／＼とおほせらる／＼事そとて陽お  
 ほせらる／＼ことそと保麦阿 おほせらる／＼こ  
 そとて国  
 07 27 01 よりきたるよりきたるに国  
 07 27 02 おひへておと／＼おと／＼をひえ石保ハこノ  
 画ヲ削ッテトストスル陽保国  
 07 27 02 むすめたち むすめたちは陽国麦阿  
 07 27 02 さはいへとさいへと国

07 27 03 ひきたかへいつらは思はれむを ひきたかへ  
 かつはつらくもおもはれんことなとを陽ひ  
 きたかへはつらくおもはれん 牽んノ上カラ  
 れヲ書ク保 ひきたかへはつらしとや思はれ  
 ん国 ひきたかへ侍らはつらく思はれんを麦  
 阿  
 07 27 03 を猶…07 57 02 なりやとそあめる 落丁  
 国  
 07 27 03 猶 ナシ陽  
 07 27 04 ひかめ ひしかめ保  
 07 27 04 給なめりやととききかすをいさり／＼給ふ  
 るめりといふにおひさなり陽  
 07 27 04 なめりやと なめりや阿  
 07 27 05 なにかしら なにかしは陽 なにかし保麦  
 阿  
 07 27 05 ゐ中ひたりる中人陽 かつゐなかひたり保麦  
 阿  
 07 27 05 たみには 身には陽 たみにはた保  
 07 27 06 なにはかりかあらむ ナシ陽  
 07 27 06 なおほし 猶／＼なおほし保 さなおもほし麦  
 阿  
 07 27 07 思へれとも おもへれと陽 おもひつれとん  
 保 思へと麦阿  
 07 27 07 いぬめり いてぬ陽  
 07 27 07 しらうか 二(う)陽 二(う)らうか保 三郎か  
 麦  
 07 27 07 かつたらひ トカ「う」かつたらひ保麦阿  
 07 27 08 とられたるも とられたるをみるにも陽  
 保

07 27 08 おそろしくおそろしう陽  
 07 27 08 この ナシ陽 此たひ阿  
 07 27 08 ふむこのすけ ぶ(こ)のすけ保  
 07 27 08 せむれは せんれは麦  
 07 27 08 つかまつるへからむ つかまつらん陽つか  
 つまつるへからん麦阿  
 07 27 09 かつたらひ あひかつたらひ陽  
 07 27 09 まれまれのはらからはこのけむにおなし まれ  
 ノのはらからはこのことになし保  
 07 27 09 このけむにこれにも陽 このことに保麦  
 阿  
 07 27 10 たかひにたり たかひたり麦阿  
 07 27 10 あたまれては あしくせられては陽保あしつ  
 せられては保  
 07 27 10 いさ／＼かの いさかの保  
 07 27 10 みしろきせむも をきをせんに陽 あるきに  
 も保 みしろきもなく麦阿  
 07 27 11 所せくなむあるへきとこるせうなんある  
 保 ナシ麦阿  
 07 27 11 中／＼なる なか／＼なるを保  
 07 27 11 みむと みむなと保  
 07 27 11 おもひわつらひにたれと おもひわひたりさ  
 れと陽 思わつらひたれと麦  
 07 27 12 人しれす ナシ陽  
 07 27 12 おほいたる おほしたる保ハいヲ削ッテしヲ  
 書クカ陽保  
 07 27 12 さまの さま陽  
 07 27 12 いと心くるてくていと心へるてく陽麦阿 心  
 くるてく心へるてく麦阿「こと」へおほこ

くて保

07 27 12 思しつみおもひしみ陽  
 07 27 13 給へるたまへるか保  
 07 27 13 事ごとくも陽  
 07 27 13 いてたついてたつも保  
 07 27 14 よるへをよるへを麦  
 07 27 14 いてたつしたぶ陽麦阿しなかぶ保  
 07 27 14 いまはナシ陽いまはぶ保  
 07 28 01 兵部の君ひやぶ部の君陽近兵(兵)ぶの君  
 保兵部君麦阿  
 07 28 01 いふそいふ陽  
 07 28 01 そひてそひて保  
 07 28 01 よるにけいてよよひにふけて陽よる出て  
 阿  
 07 28 01 かへりいきて帰りゆきて麦かへり行て  
 阿  
 07 28 02 ほとにほとにと保  
 07 28 02 日とりて日をとりにて陽保よき日をとりにて麦  
 阿  
 07 28 02 あねのおもとあねおもと陽保麦阿  
 07 28 03 ひろくなりてひろうて陽おほくて保  
 07 28 04 かたきをかたきおそ保  
 07 28 04 としへつるとし月へたる陽  
 07 28 04 ふるさとへてつとにさとへても陽古さと  
 へてつとに麦  
 07 28 04 みすてかたきすてかたき陽保  
 07 28 04 なしへてになし陽  
 07 28 04 まつびの面のまへのなきなへてにのみちひな  
 きなへ陽まつびのみちのおまへのなきなへ

に保

07 28 05 かのナシ陽この保麦阿  
 07 28 05 あねおもとのあねをもとに麦阿  
 07 28 05 わかるゝをわかはると陽  
 07 28 05 かへりみせられてかへりみして陽  
 07 28 07 ゆくかたやゆきく(かぶ)た(や)保  
 07 28 07 いつくとまりといつことまりと陽保  
 07 28 08 身こそうきたれ身こそうきたれと陽保  
 07 28 08 あとナシ陽  
 07 28 09 はかなきはかとなき保  
 07 28 09 給へりたり陽  
 07 28 09 よしよしを麦八をミセケチ力保麦阿  
 07 28 09 いひいていひ陽保きつていひ麦阿  
 07 28 10 まけたましゐまけたましゐふかきもの  
 陽  
 07 28 10 をひきなむをひやつかむ麦阿  
 07 28 10 思にナシ陽  
 07 28 10 心も心保  
 07 28 10 いひいていひふ物に(て)保  
 07 28 10 さまことになさまことにな保  
 07 28 11 なむナシ陽  
 07 28 11 すゝみてふきす(た)す(みて)陽  
 07 28 11 あやつきあやしき麦阿  
 07 28 11 のほりぬのほる陽  
 07 28 12 ひひきのなたまならかにすきぬひゝきの  
 なたまならかにてすきぬるに陽  
 07 28 12 ちいさき舟のとぶちうにてくるなとおふち  
 うにてけしきあるふねななくと陽

に保

07 28 13 やうにてやうにて保  
 07 28 13 おそろしきをにしきの陽おにしき保  
 07 28 14 をひくるにやとくるにやと陽をひくるにや  
 阿  
 07 29 01 さはらざりけりなのみなりけり陽保麦阿ま  
 ざらなのみな(り)けり保  
 07 29 02 いふにそいふに陽  
 07 29 02 いき出るいきぬる阿  
 07 29 02 するす陽  
 07 29 02 ともナシ陽保ともの麦阿  
 07 29 03 からとまりよりかはしりからとまりよかは  
 しり陽かとりはしり保  
 07 29 03 をすをすくる陽  
 07 29 03 ほととはとほといと麦  
 07 29 03 うたふこたふ麦阿  
 07 29 03 こゑのこゑ陽保  
 07 29 03 なさけなきもなさけなきしも陽保麦阿  
 07 29 03 あはれにきこゆいとあはれにきこゆるに  
 陽  
 07 29 04 ふむこのすけすけ陽ぶこのすけ保  
 07 29 04 あはれにナシ陽保  
 07 29 04 うたひナシ陽  
 07 29 04 すさみてすさひて陽保麦阿  
 07 29 04 めこもめこをも麦阿  
 07 29 05 思は思へは陽保麦阿  
 07 29 05 けにそけに麦阿  
 07 29 05 なりぬらんなりぬらんと陽  
 07 29 05 はかしくはかしくはかしくしき陽保はかしくし  
 けに麦阿

07 29 06とも ナシ陽保  
 07 29 06けりたり陽保  
 07 29 06あしとあしう保  
 07 29 06をひまとはして おいまとはしては保  
 07 29 07ころをさなくも 心をさなく陽  
 07 29 07かへりみ 帰みも麦阿  
 07 29 07すこしすこしの陽  
 07 29 08心のとまりてその心のこりて陽心のとめて  
 保心のとめめいりてそ阿  
 07 29 08事をことくも陽ことく保麦阿  
 07 29 08思つくるに 思いてらるるに陽 思いてらるる  
 (れて保 思出られて麦阿)  
 07 29 08心よはく ナシ麦阿  
 07 29 08うちなかれぬ うちなきて陽  
 07 29 08胡の地 胡地麦阿  
 07 29 09せいし(せ)さいし保  
 07 29 09むなくすてくつをなくすてつ陽  
 07 29 09するをすんするを陽(は)つす(する)を保  
 07 29 09兵部の君 近えぶの君保 兵部君麦阿  
 07 29 10したかひきつる したかぶつる保  
 07 29 10俄に ナシ陽  
 07 29 10にけいてにしを にけいてたるを陽保麦阿に  
 はかににけいてたるを保  
 07 29 11さまノさまノに陽  
 07 29 11思つけるる おもひつけるる陽保麦  
 阿  
 07 29 11そこそこはかと陽 そよのうらるる  
 と(そ)と保 そよの所と麦阿

07 29 11いきつく ゆきつく麦阿  
 07 29 12人といひよるへきたのもしき人も 人としてた  
 のもしういひよるへきよすかとも陽  
 07 29 12おほえす おもほえす麦阿  
 07 29 12ひと所人ひとり 削訂保  
 07 29 12御ためにより 御ためと陽  
 07 29 13ころら そころ保  
 07 29 13すみなれつる みなれたる陽 すみなれたる  
 保 すみなれつるを阿  
 07 29 13せかひを せかいに保  
 07 29 13うかへる つかれたる陽  
 07 29 14思めぐらす おもひめぐらすめくらす保  
 07 29 14したてまつらむとする したてまつらんする  
 陽 したてまつらむとする麦阿  
 07 29 14そとそにかい(と)麦  
 07 30 01しれりける しれる麦阿  
 07 30 01人の人保  
 07 30 02しめをきて しめをきたり陽保 しめてをきた  
 り麦阿  
 07 30 02いへと いへとも陽  
 07 30 03すみたる すめる麦阿  
 07 30 03わたり あたり陽  
 07 30 03中にて なかにて保  
 07 30 03世の中を よのなか保  
 07 30 04おもひつ 思て陽  
 07 30 04きしかた きしかたの麦  
 07 30 04ゆくさき 行きき思はれて陽 ゆくさきくれて  
 保麦阿

07 30 04豊後のすけといふたのもし人も ぶこのすけ  
 たのもしき人陽 ぶこのすけといふたの  
 し人も保 たのもし人のぶんこのすけも麦  
 阿  
 07 30 05まとへる まとふかひたる陽  
 07 30 05心ちして 心ちにてにハシ力麦  
 07 30 05ならはぬ ならばぬ保  
 07 30 06ありさま 有様麦  
 07 30 06思に ナシ陽 へもふ保  
 07 30 06はしたなく はしたに陽 はしたなきを  
 保  
 07 30 06いてたちけるを いてにけると陽  
 07 30 07したかひきたりししたかひたりし陽保  
 07 30 07るいにふれてにけさり ナシ陽  
 07 30 08かへりちりぬ いてさりぬ陽  
 07 30 08やうも 様も麦  
 07 30 08はとおと はとおとも陽  
 07 30 08いとをしかれば いとをしかれとも陽  
 07 30 09人ひとりの 人ひとり麦  
 07 30 09御身 御身保  
 07 30 09いつちも 一つちも陽  
 07 30 10まかりつせ まかりよせ阿  
 07 30 10われら 我は陽  
 07 30 11さるさるいみしき麦阿  
 07 30 11中になかに陽保  
 07 30 11はふらし はふらかし陽保麦阿 はふふかて  
 保  
 07 30 11なに心ちか なにの心ちか陽  
 07 30 12神仏 仏神麦阿

07 30 12 かたにもかたに陽麦阿  
 07 30 12 しらせたてまつりナシ保  
 07 30 13 かしこにててもかしこにてつねに陽保麦  
 阿  
 07 30 13 まいりまつて陽保  
 07 30 13 申給しまつらはこなきまつしこはこなきの  
 陽  
 07 30 13 おなじやしるおなじやし陽おなじみやしる  
 麦阿  
 07 30 14 かのくにをかのに陽かのくにヨイ保  
 07 30 14 はなれ給てもはなるとも陽はなをくも  
 (る)保  
 07 30 14 願たて申給きくわんたて給き陽願ともた  
 て申たまひき保願共を立申給き麦阿  
 07 30 14 かへりてかへり候て陽  
 07 31 01 えてたまはりて保給て麦阿  
 07 31 01 のほりたるのほれる陽のほりたり麦  
 阿  
 07 31 01 はやくはやつ陽  
 07 31 02 たてまつる給て保  
 07 31 02 そのその陽保麦阿  
 07 31 02 わたりわたりに陽  
 07 31 02 いひたつねていひたれば陽  
 07 31 02 こしてかの宮のなにかいひて陽かの  
 みやのこして保  
 07 31 02 はやくはやつ陽  
 07 31 03 大とくたいこの陽麦阿  
 07 31 03 のこれををしれるを陽保しれるを

ヲ削ッてるを言ク「保のこれを麦こ  
 もれるを阿  
 07 31 03 たてまつるたてまつり陽たてまつり保麦  
 阿たてまつり(る)保  
 07 31 03 うちつきてはうちつきて又陽打続ては麦  
 阿  
 07 31 03 御中には御なかには陽  
 07 31 04 ひの日本の陽保  
 07 31 04 うちには中には陽麦阿うち保  
 07 31 04 あらたなるナシ陽  
 07 31 04 あらはし給さふら陽  
 07 31 04 もろこしにたにもろこしにも陽もろこしに  
 保  
 07 31 05 あむなりあなり陽保麦阿あなり陽  
 07 31 05 ましてわかくのうちにこそナシ阿  
 07 31 05 ましてまいて保麦阿  
 07 31 05 うちに中に陽  
 07 31 05 くにのさかひとてもくにさかひとても陽く  
 にさかひにも保国のさかひにも麦阿  
 07 31 06 給えればたまへる陽たまひつれ保給へれ  
 麦阿  
 07 31 06 ましてまつ陽まいて保麦阿  
 07 31 06 給てんたてまつり給へ陽たてまつりてむ  
 保奉り給てん麦阿  
 07 31 06 いたしたてたてまつるいたしたてまつる  
 陽いたしたて奉り阿  
 07 31 07 わひしくくるしけれとわひしくくるしけ  
 れとも陽  
 07 31 08 おほえておもほえて阿

07 31 08 あゆみ給あゆみをはす陽保麦阿  
 07 31 08 さすらふさそら保  
 07 31 09 よにナシ保  
 07 31 09 給へりともたまへりとん保  
 07 31 09 我をわねおれ二削跡「保  
 07 31 09 おほさはみ給は陽おもひたまは保お  
 もほさは麦阿  
 07 31 09 所にところ入保  
 07 31 10 御かほか保  
 07 31 10 ねんしつありけむねんしたてまつりつ  
 ありけとも陽  
 07 31 10 さまを御ありさま陽御有様を麦阿有様有  
 さま阿  
 07 31 11 おほえねはおほえねはところは陽おほえ  
 す保  
 07 31 11 おはせましかはおはせましかは麦  
 07 31 11 はかりのはかりを陽  
 07 31 11 かなしさをナシ陽かなしさに(ヨ)保  
 07 31 11 給へるに給に陽たまひつるに保  
 07 31 12 かくかつ保  
 07 31 12 さしあたりて身のさして陽  
 07 31 12 わりなきわりなくおほゆる陽保  
 07 31 12 いみしくいみしう陽保  
 07 31 12 覚つゝ思て陽思つゝ保  
 07 31 13 つはいちつら(はい)保  
 07 31 13 四日よつか保  
 07 31 13 いきつき行つき麦阿  
 07 31 14 給へり給に陽給へりけり麦阿  
 07 31 14 つくるひたれとすれと陽

07 31 14 あしのうちあしの陽保  
 07 31 14 うこかれすうこかす陽  
 07 32 01 ゆみやゆみなと陽保  
 07 32 02 物ナシ陽麦阿  
 07 32 02 わらはをのわらはへ陽  
 07 32 02 をんなはら女はたゝ陽保麦阿  
 07 32 02 三人みたり陽  
 07 32 02 つほさうそくつほさうすくを陽  
 07 32 03 ふるきナシ陽  
 07 32 03 はかりとそそ陽はかりそ麦阿  
 07 32 04 おほみあかしみやかし陽みあかし保御み  
 阿かし麦阿  
 07 32 04 ことなとこと保麦阿  
 07 32 04 しくはへなとしたゝめくはへなと陽しくは  
 へなむなと保  
 07 32 04 日くれぬひくれぬ保  
 07 32 04 いゑあるしこのあるし陽家のあるし  
 阿  
 07 32 05 ほつしほつしきて陽保麦阿  
 07 32 05 たてまつらむとたてまつらむと保  
 07 32 05 なに人なその人陽  
 07 32 05 給そたまふそ「ハとヲ削ル保  
 07 32 06 めさましくいとあさましと陽めさましう  
 保  
 07 32 06 けにナシ陽麦  
 07 32 07 なめりよろしきなまよろしき陽  
 07 32 07 女なうはつ保  
 07 32 07 しも人ともそしも人陽しものひとゝもなん  
 保

07 32 07 おとこナシ保  
 07 32 07 おほかむめるあまた陽おほかめる保麦  
 阿おほかめる保  
 07 32 07 四五四五ひきはかり陽  
 07 32 08 いみしくいみしう陽  
 07 32 08 やつしたれとやつしたりとみゆれと陽  
 07 32 08 おとこをの二陽  
 07 32 08 ほつしはせめてこゝに法師しめて陽  
 07 32 09 やとさまほしくやとさまほしう陽保  
 07 32 09 ありくいとおしけれとありくもいとをかし  
 けれと陽  
 07 32 09 やとりかへむもやとりかへむも陽やとと  
 りかへんも麦阿  
 07 32 10 さまあしくナシ陽さまあしう保  
 07 32 10 人々はひとゝも陽人ゝ保  
 07 32 10 入りやり陽いれ麦阿  
 07 32 10 かたへはナシ陽  
 07 32 11 かたつかたにかたつかたにそ陽かたつかた  
 へ保  
 07 32 11 よりぬとりぬ陽  
 07 32 12 いたうナシ陽いたく麦阿  
 07 32 12 心つかひ心つかへ保  
 07 32 12 よとゝもにこひなくよるひるこひなけく  
 陽  
 07 32 13 そへてそへて陽そへては保  
 07 32 13 なり行身をなりゆくを陽なるみを保  
 07 32 14 み寺てら陽御寺麦年阿  
 07 32 14 まつてまいり陽

07 32 14 例ならひにければれいになりてにければ  
 陽  
 07 33 01 かまへたりけれとかまえたりければ陽かま  
 へたれと保  
 07 33 01 かちよりあゆみかくあゆめは陽かちあゆみ  
 は保かちよりあゆみたる麦阿  
 07 33 02 せ上せん上保  
 07 33 02 おしきをしきすゑて陽  
 07 33 03 御まへをまへ陽麦阿  
 07 33 03 給へ給陽  
 07 33 03 御たいをんたい保  
 07 33 03 いといと保  
 07 33 03 いふをいふに保  
 07 33 04 あらしと思てあるましときとて陽  
 07 33 04 おとこのかほおとこ陽  
 07 33 05 たれとはたれともは保  
 07 33 05 えおほえす思いてす陽おほえす保麦  
 阿  
 07 33 05 くるみておほきになりて陽くるみて保  
 07 33 06 としとし月麦阿  
 07 33 06 ふとしもそこも陽  
 07 33 06 みわかぬえみわかぬ陽えみえわかぬ保え  
 見わかぬ麦阿  
 07 33 06 けりナシ保  
 07 33 06 三糸三糸や陽  
 07 33 07 よひよするよひよする保  
 07 33 07 なりなりけり保

07 33 07 御方に かの御方に 陽 こをんかたに 保  
 07 33 07 ひさしく ひさじう 保  
 07 33 08 かの ナシ 陽  
 07 33 08 給へりし 給し 保  
 07 33 08 なりけりと みなして なりと みつけて 陽  
 07 33 09 いみしく いみじう 陽 保  
 07 33 09 やつなり やつにおほゆ 陽  
 07 33 09 おほしき おもほしき 麦 阿  
 07 33 09 いと いみじう 陽  
 07 33 09 みゆへくも かいまむへくも 陽 みゆへうも  
 保 見るへくも 阿  
 07 33 09 かまへす あらず 陽  
 07 33 10 とはむ とはむと 保  
 07 33 10 人も 人は 陽  
 07 33 10こそこそは 保  
 07 33 10 あらめ ありけれ 陽  
 07 33 10 姫君の へひめじき みの 保  
 07 33 11 思よるに おもひやるも 陽  
 07 33 11 この かの 陽 ナシ 保  
 07 33 11 なかへたてなる 中へたてなる 陽 麦 阿 なかへ  
 たてなるものゝもとに 兵 入して 其のゝ二まゝ  
 卜 傍記力 保  
 07 33 11 よはすれと よはす 陽 保 よはすれば 麦 はす  
 れは 阿  
 07 33 12 心 心を 保  
 07 33 12 こぬこす 陽 保 麦 阿  
 07 33 12 にくしと にくゝ 陽 保

07 33 12 おほゆるも おほゆるに 保 思へるも 麦  
 阿  
 07 33 12 うちつけなりや うちつけなりや 保 うちつ  
 け也 阿  
 07 33 13 つくしのくに づくしのくに 陽  
 07 33 13 はたとせは かりはたとせにかいかよりて  
 陽  
 07 33 13 へにける つきへたる 陽 つきへにたける  
 保  
 07 33 13 しらせよ みしらせ 保  
 07 33 14 ひとたかへに やひとたかへに や 保  
 07 33 14 侍らむとて といへと 陽 侍らんとて 麦  
 07 33 14 かいねりに かいねり 陽  
 07 33 14 きぬきぬ 保  
 07 34 01 ふとりに けり ぶりに けり 陽 ふとりに ぶりに  
 に けり 麦  
 07 34 01 おほえて おもほえて 麦 阿  
 07 34 01 はつかし けれと はつかし けれと 保  
 07 34 02 なを ナシ 陽  
 07 34 02 さしの せけ さしの せけ 保  
 07 34 02 かほかほ 陽 保 麦 阿 かほを 保 麦 阿  
 07 34 02 さしいて さし出し 麦  
 07 34 02 女の 女 陽 保 女 打見付て 麦 阿  
 07 34 03 あか 我 陽 わか 麦 阿  
 07 34 03 おはしまし けれおはし けれ 陽  
 07 34 03 うれしとも うれしうれしとも うれしや 陽 う  
 れしとも あな かれしや 保  
 07 34 03 いくつ いくつ 陽 保  
 07 34 03 給たるぞ 給そ 陽 保 給入るぞ 麦 阿

07 34 04 おはしますや をはしますか 陽 保  
 07 34 04 いと おとろしく おとろしく しき まで  
 陽 いとを とろしく 保  
 07 34 04 なく まつなく 麦 阿 まつなく 麦  
 07 34 04 よを より 陽  
 07 34 05 いと いとこよ なる 陽 保  
 07 34 05 おと おと の 君 陽  
 07 34 06 若君は いかなり 給にし ナシ 陽 保 麦 阿  
 07 34 06 きこえしは きこえしは をはすや 陽  
 07 34 06 君の 御事は きみの 御事は はかなき 世を 思に  
 あえなく やいはんと ゆゝして 陽 わか 君の  
 御事は かなきよ 思に あえなうも やいはむ  
 と かけんも ゆゝして 保 姫君の 御事は はか  
 なき 世を 思ふに あへなくも やいはんと ゆゝし  
 くて 麦 阿 ゆゝして ゆかしくて 阿  
 07 34 07 みな おはします おはす 陽 みなを はす 保 麦  
 阿  
 07 34 07 おとなに いとを と 保  
 07 34 07 かく なむと かう となと 保  
 07 34 08 きこえむとて 入ぬ つけきこえんとて いぬ 陽  
 保  
 07 34 08 みな ナシ 保  
 07 34 08 心ちも する 心ちする 陽  
 07 34 08 いはむかた なく いはむかた なきと 陽 いはむ  
 かたなしと 保  
 07 34 09 思きこゆる きこゆる 陽  
 07 34 09 たいめ たいめん 陽 保  
 07 34 09 事よ 陽 こと 保  
 07 34 09 けとを くと けとを くと 陽 けとを くと 二

削跡保

07 34 09 へたてつるへたてまとひつるなこりなく陽

保

07 34 10 ひやうぶひやぶ陽

07 34 10 なこりなくナシ陽保

07 34 10 をしあけてをしやりて陽保麦阿

07 34 10 へきナシ陽保

07 34 10 かたなくかた阿

07 34 11 おひ人はたをいとノ保

07 34 11 こらのよるひるこらの陽

07 34 11 としころとし比は阿

07 34 11 夢にてもゆめにも陽ゆめにても保

07 34 11 おはしまさむ所おはしましころ陽保

07 34 12 みむと大願をみると願を陽

07 34 12 風のをとにてもかせのおとに陽かせのおと

にも保風のをと 去にてトヨミガタイ

麦

07 34 13 たてまつらぬをたてまつらぬに保

07 34 13 いみしくいみしう陽保

07 34 13 とまりたるとまれる陽とまりたる

保

07 34 14 給へる給つる保

07 34 14 おはしますををはします保

07 35 01 ほたしにほたしにて陽

07 35 01 なむまたき侍なんまたきはへり保

07 35 02 そのおりそのおりの陽保

07 35 02 いふかひなかりしゆふかひなかりし保

07 35 02 事心ち陽をぬ心ち保ナシ麦阿

07 35 02 いらへむいらへむ(保)

07 35 02 かたなく事なく陽保こまかたなく保

07 35 02 わつらはしと思へともわつらはしければ

陽わつらはしと思へと保わつらはしと思へ

ともおほゆれとイ麦

07 35 03 いてやいて陽

07 35 03 きこえてもきこえても保

07 35 03 かひなしかいなしかい二削跡保

07 35 03 御かたおほんかた保

07 35 03 はやハやく保麦阿ハやくハ

ら直シタモノカ保

07 35 03 三人三人陽麦阿

07 35 04 むせかへりむせかへりて陽

07 35 04 むつかしくむつかしう陽保

07 35 04 いそきたちてさはきたちて陽保

07 35 04 御あかしの事ともみやかしの事陽みあかし

のことも保

07 35 05 したゝめはてしたゝめ給へと陽したて

保

07 35 05 中ノナシ保麦阿

07 35 05 もろともにやもろともにやく陽もろとも

にもや保

07 35 06 いへといとん保

07 35 06 ともの人のともの人麦阿ともの人麦

07 35 06 思へければおもひぬへければ陽

07 35 06 すけにもすけに陽けすけにも保すけにた

にも麦阿

07 35 07 たにナシ陽も麦阿

07 35 07 いひしらせあへすいひもあえす陽

07 35 07 はつかしくはあらてはつかしからす陽はつ

かしうもあらて保麦阿はつかしうはつかし

く麦阿

07 35 08 右近は右近陽右近をは保

07 35 08 人しれす人しれす麦

07 35 08 みるにみる陽

07 35 08 なかに中に陽麦阿

07 35 08 うしろてのうしろて陽うしろての保

07 35 09 う月のひとへめくものにしやうえにのしひ

と入陽うへのしひとへめくもの保う月の

のしひとへめく物に麦阿

07 35 09 きこめ給へるき給へる陽

07 35 09 あたらしくあたらしう陽保

07 35 10 めてたくめてたう陽

07 35 10 心くるしう心くるしく麦阿

07 35 10 かなしとみたてまつるかなしけれとみた

てまつる保

07 35 10 あしなれたるあしなれたる保

07 35 10 とくナシ陽とつ保

07 35 11 みたうにみたうに力保

07 35 11 つきにけりよまつてつきにけり保まいりつ

きにけり麦阿

07 35 11 この君をこのきみ陽このきみをは保

07 35 11 きこえつゝきこへて陽

07 35 11 初夜そや陽保麦阿

07 35 11 をこなぶつく陽

07 35 12 さはかしくさはかしう陽保

07 35 12 右近か右近の陽保

07 35 12 仏のみきのかたにナシ陽 ほとけの御みきの  
 07 35 13 ちかきうちかき保  
 07 35 13 御しおほむし陽 こし麦阿  
 07 35 13 にしのまにしのはて陽保  
 07 35 14 かはし かはして陽  
 07 35 14 ともをはともを陽保  
 07 36 01 かつ／＼と かつ／＼なんと陽  
 07 36 01 かつしたてまつる うついし たてまつる  
 保  
 07 36 01 かく かつ陽  
 07 36 01 身なれと みなれとも保  
 07 36 02 たゞいまの たゞいまの保  
 07 36 02 おほと の 太政大臣殿陽 大きおほと の保麦  
 阿 大きまのおほと の保  
 07 36 02 なむさぶらひ侍れば さぶらへは陽  
 07 36 02 かく かつ陽  
 07 36 02 みちにても 身も陽  
 07 36 02 らつかはしき らつかうしき陽  
 07 36 03 侍らし あらし陽  
 07 36 03 人を は 人は陽  
 07 36 03 かやうの かやうの保  
 07 36 03 所には 所に陽保  
 07 36 03 なまもの もの麦阿  
 07 36 04 ともの とんの保  
 07 36 04 あなつらはてつ わつらはてつ 阿  
 つらわしく麦阿  
 07 36 04 事 わき陽保

07 36 04 いとせまほしけれとおとろしき せまほ  
 しけれともおとろしき保  
 07 36 05 まきれさはかしきに まきれにさはかしう陽  
 保麦阿  
 07 36 06 たてまつる右近は きこゆ右近のきみ陽  
 07 36 06 心のうちに 心中に麦阿  
 07 36 06 たつねきこえむ たつねえん陽  
 07 36 06 申はたりつるに 申わたるを陽 申はたりつる  
 保麦阿  
 07 36 07 かくて かく陽 かつて保  
 07 36 07 みたてまつれば 見たてまつるを陽  
 07 36 07 思のこと 思のこと 陽 思つる保  
 07 36 07 おとろの君の たつね たてまつらむの ナシ  
 保  
 07 36 07 たてまつらむの たてまつり給陽  
 07 36 08 ふかゝめるに ふかゝむめるに陽  
 07 36 08 たてまつりて たてまつり陽保  
 07 36 08 たてまつり たてまつらせ保  
 07 36 09 くに／＼より くに／＼の陽  
 07 36 09 おほく おほく 麦  
 07 36 09 まうてたり まうてきたり保  
 07 36 09 けり ナシ陽 けり 朱筆力保  
 07 36 09 きたのかたも きたのかた陽  
 07 36 10 まうてたり けり まうて 陽 までたり けり  
 麦  
 07 36 10 いかめしく いかめしう陽 保 いまかめかし  
 う保  
 07 36 10 この ナシ陽  
 07 36 10 やう ナシ陽

07 36 11 大ひさたいひさニミセケチカ保  
 07 36 11 こと／＼も こと／＼陽 阿 こと／＼は 麦  
 07 36 11 あか姫君 あかひめきみを保 あか君麦阿  
 07 36 11 たいに たいに保 大貳殿麦阿  
 07 36 12 受領 長者陽 たいん保  
 07 36 12 たてまつらむ たてまつりて陽 たてまつり給  
 保麦阿  
 07 36 12 三奈らも 三てうも陽 三奈らん保  
 07 36 12 すいふんに すいふに保麦阿  
 07 36 12 かへり申は かへり申陽麦阿  
 07 36 13 つかうまつらむ しはへらん陽  
 07 36 13 いらて ナシ陽  
 07 36 13 をりなり阿  
 07 36 13 ゆゝしくも ゆゝしうも陽保  
 07 36 14 いたく いたう陽保  
 07 36 14 ゐ中ひに けれな ゐ中ひに けれな麦阿  
 07 36 14 御おほえ おほえ陽  
 07 36 14 いかゝいと阿  
 07 37 01 おはしまし おはしまし 陽をはしまひ  
 (し)し保  
 07 37 01 ましていまは いまはまして陽 まいていまは  
 保麦阿  
 07 37 01 あめのした 天下麦阿  
 07 37 01 御心 心陽  
 07 37 02 御かた おほんかた保  
 07 37 02 受領のめにて すりちうの陽 すりちうなの  
 保



07 37 02 おはしまさむよ おはしまさん陽  
 07 37 03 たまへ ナシ麦阿  
 07 37 03 大臣たちも 大しん公卿も陽保  
 07 37 03 大貳のみたちのうへの かみのみたちのこの  
 陽  
 07 37 03 しみつの御寺し水のみてら陽しみつのみて  
 らの保麦阿「みてらのみてらの」保御寺の  
 麦阿」  
 07 37 04 まいり まつて陽保麦阿  
 07 37 04 給し 給陽  
 07 37 04 みかとの みかとの保  
 07 37 04 みゆきにやは 行幸にや陽麦阿 御行幸にやは  
 保  
 07 37 04 おとれる おとりたる陽  
 07 37 04 むくつけ むくつけや保  
 07 37 05 なをさらに手をひきはなたす トテ」をさら  
 にはなたす陽  
 07 37 06 給へり たてまつり陽  
 07 37 06 さしも さも陽  
 07 37 06 ついて ついてに陽保麦阿  
 07 37 06 のとかに のとやかに麦阿  
 07 37 06 こもるへきよし こもるへきよし保  
 07 37 07 御あかし文なと みやかしふみ陽 御みあかし  
 ふみ保 みあかしふみ麦阿  
 07 37 07 かきたる かいたる保 かきたり麦  
 07 37 07 さやうの 京の麦阿 京さやうイの麦  
 07 37 08 くだノノしうくだノノしうノノしうはしく保 くだ  
 ノノしう麦阿  
 07 37 08 いふか いふ陽保

07 37 09 御ためにたてまつる 御ためにさたままり  
 へ たてまつる保  
 07 37 09 その人このころなむこのころなむその人  
 陽その人この心(ころ)なむ ミセケチアル  
 力保  
 07 37 10 くわんも 願陽 御願ともは麦阿  
 07 37 10 たてまつるへしといふをきくも 申すへしな  
 といふも陽  
 07 37 10 法師 ほつしも陽  
 07 37 11 たゆみなく たゆき(み)なく陽 たゆみのな  
 く保  
 07 37 11 侍る ナシ陽  
 07 37 11こそ侍れといふこそはへらめなといふ  
 陽こそは侍なれといふ保  
 07 37 11 さはかしうさはかしく陽麦阿  
 07 37 12 をこなふなりのノノしりて陽  
 07 37 12 あけぬれば 暮ぬれば阿  
 07 37 12 しれる しりたる陽  
 07 37 12 はうかた 削跡」保  
 07 37 12 おりぬ ありぬ保  
 07 37 12 ものかたり ナシ陽  
 07 37 13 姫君の 女君のいと陽  
 07 37 13 いたく いたう陽  
 07 37 13 やつれ給へる やつして陽 やつれたまへる  
 へう保  
 07 37 13 おほしたる おほみたる保 おもほしたる麦  
 阿  
 07 37 13 めてたくみゆうつくし陽  
 07 37 14 おほえぬ おほえぬ保 おもほえぬ麦阿

07 37 14 おほくの おほえの阿  
 07 37 14 なむ ナシ陽  
 07 37 14 殿のうへ 殿う系陽  
 07 38 01 御かたちを 御かたちを  
 07 38 01 おはせし あらし陽  
 07 38 02 姫君の ひめき世の保  
 07 38 02 御さま 御ありさま陽 御様麦  
 07 38 02 いと ナシ麦阿  
 07 38 02 めてたく ナシ陽  
 07 38 02 たてまつり トキ」こえ陽保  
 07 38 02 給 給へる麦阿  
 07 38 02 さまならひなかめるにかつやつれ給へる ナ  
 シ阿  
 07 38 03 ならひなかめるにいとならひなかめるを  
 陽ならひなかめるを保麦  
 07 38 03 かう かく陽  
 07 38 03 給へる 給へる保  
 07 38 03 御さまのさまは陽 御さまの保 御様の  
 麦  
 07 38 03 ありかたう ありかたく陽麦阿  
 07 38 04 女御 ねうこ保  
 07 38 04 それより ナシ陽  
 07 38 04 しもはしものは陽 しもはた保麦阿  
 07 38 04 のこるなくのこりなく麦阿  
 07 38 05 あつめ ナシ陽 あつめたる保  
 07 38 05 きこえしと ナシ陽  
 07 38 06 御かたちとを 御かたちと陽保 御かたちとを  
 保

07 38 06 これをいふにやあらむとおほゆるときこえ  
 給これをやいふ覽ときこえ給に陽  
 07 38 07 きさきの宮きさいの宮陽保 后宮麦阿  
 07 38 07 しりきこえす みたてまつらす陽 えしりきこ  
 えす保  
 07 38 07 姫君は ひめきみ陽保  
 07 38 07 きよらに ことに陽 けつらに保 いときよら  
 に麦阿  
 07 38 08 おはしませとおはしますぬれとマとノ上カ  
 ラめヲ書キ、めれとトスルカ保  
 07 38 08 おひさきそをいさきそ保  
 07 38 08 うへの さてうゑの陽保 まで上の阿  
 07 38 09 なを ナシ陽  
 07 38 09 ならひ たちならひ陽  
 07 38 09 み給 見えたる陽 みえたまふ保麦阿  
 07 38 09 すくれたりと すくれたりとなん陽 すくれた  
 ると麦阿  
 07 38 10 なにかは なにしにか陽  
 07 38 10 かすへ かそへ陽麦阿  
 07 38 10 きこえ給はむ いらむきこえ給はむ陽  
 07 38 10 給へる 給陽 給へるに保  
 07 38 10 君は ナシ陽  
 07 38 11 たはふれきこえ給みたてまつるに きこえた  
 はふれ給に陽  
 07 38 11 御ありさまともを ありさまなり陽 御有様と  
 もを麦  
 07 38 12 たくひ たくひは陽 たくひ保  
 07 38 12 となむ と陽  
 07 38 12 いつくか いつくか陽保

07 38 12 給はむ 侍たまらん保  
 07 38 13 かきり かきり保 ナシ阿  
 07 38 13 とてとても陽  
 07 38 13 はなれたる はなれたる保  
 07 38 13 ひかりやは ひかりやは保  
 07 38 14 これを これはヨ保  
 07 38 14 すくれたりとは すくれ給へりとは陽 すくれ  
 たりと保 すくれたるとは麦阿  
 07 38 14 きこゆへきなめりかしきこゆるにこそは  
 陽 きこゆるにかりきなめりかし保 聞  
 ゆへきなるイなめりかし麦  
 07 39 01 思ふ 思て陽保麦阿  
 07 39 01 御さま 御ありさま陽  
 07 39 01 所せかい陽 所せかい麦  
 07 39 01 しつめたてまつりぬへかりしに しつめたて  
 まつりつへかりしに陽 しつめたてまつりへ  
 かりしに保  
 07 39 02 あたらしく あたらしう陽保  
 07 39 02 かなしうて かなしくて保麦阿  
 07 39 02 いゑかまともを いゑかまともを陽 いへかまと  
 をん保  
 07 39 03 こともにもことん陽 事ともにも麦阿  
 07 39 03 ひきわかれてなむ ひきわかれ陽  
 07 39 03 しらぬしむぬ保  
 07 39 03 京にまつてこし 京にまといひまつてこし陽 京  
 にまつてこし保 京にまつてこし保  
 07 39 04 あかおもとはやく 我をもとちとく陽 あか月  
 をもととはやく保 あかをもとはち麦阿

07 39 04 みちひききこえ みちひききこえ保  
 07 39 04 宮つかへましらひ陽  
 07 39 05 ゆきましりたる ゆきましる陽保  
 07 39 05 たよりたよりも麦阿  
 07 39 05 かすまへられ かすまへられか力保  
 07 39 06 たはかり たはかりを陽  
 07 39 06 いふいふも陽保麦阿  
 07 39 06 はつかしうはつかしうて陽 はつかしと  
 保はつかしく麦阿  
 07 39 06 おほいてうしるむききつちうしるむき陽 おほ  
 してうしるむき保 おもほひてうしるむき麦  
 阿  
 07 39 07 かすならねと殿も かすならねと陽 かすなら  
 ねとのも保  
 07 39 07 御まへ 御そに陽 御まへ保 御前麦阿  
 07 39 07 ちかくちかう保  
 07 39 07 めしつかひめしつかはせ陽  
 07 39 07 ものゝおりことにいかにならせ いかとなり  
 陽  
 07 39 08 きこえいつるきこえし陽  
 07 39 09 と思を ナシ陽  
 07 39 09 きいてたてまつりたらはきいてたらは  
 陽 きいて奉らは麦阿  
 07 39 09 なむ なむおもふと陽  
 07 39 09 の給はするといへは つねにのたまはする  
 陽 つねにのたまはするといふ保  
 07 39 09 おとくの君はおとくのきみと陽  
 07 39 10 おはしますともおはしますとも陽 をはします  
 とん保

07 39 10 さる ナシ陽  
 07 39 10 やむ事なきやうことなき保  
 07 39 10 めともおはします 御めともをはす保  
 07 39 10 なりなれば陽  
 07 39 11 おやとをや陽  
 07 39 11 おととにを おととと陽 おととに保  
 ととに阿  
 07 39 11 たてまつり たてまつらせ保  
 07 39 11 ありしさまなどありさま陽 有し様など  
 麦  
 07 39 12 よに なよに陽  
 07 39 12 わすれかたくなしき かなしうわすれかた  
 き陽 わすれかたうかなしき保  
 07 39 12 事に こと保  
 07 39 12 なむおほして おほして なんと陽 なんおも  
 ほして麦阿  
 07 39 12 御かはり 御かたみ陽 御かはり麦  
 07 39 13 こもすくなきか 我こもすくなうて陽  
 07 39 13 たつねいてたる たつね出たり阿  
 07 39 14 そのかみより なんはしめより陽 そのかたみ  
 より保  
 07 39 14 なり ナシ陽  
 07 39 14 心の 心陽保麦阿 こころの心の保  
 07 39 14 事は ことと陽 事麦  
 07 39 14 よろつに 心に陽  
 07 39 14 ものつゝまじかりしものつゝまじかりけ  
 る陽 ものつゝまじかりし保麦阿  
 07 40 01 えたとつねても たつね陽阿 えたとつねも保え  
 尋麦

07 40 01 すこしゝ すきにし陽 すくしゝ保麦阿  
 07 40 01 せうにゝ 陵(小)にゝ保  
 07 40 02 御なにて 御名をきゝて陽保麦(御名をむな  
 保) 御名をきゝ阿  
 07 40 02 まかり申しに まかりまつしに保麦阿  
 07 40 02 とのにとの た 八二文字分空百力保  
 07 40 02 給えりしひ 給しに陽  
 07 40 02 ほのみたてまつりしかとも ほのかにみしに  
 も陽 ほのみしかと保  
 07 40 03 えきこえて きこへて陽  
 07 40 03 さりととも さりとても保  
 07 40 03 姫君をは ひめ君を阿  
 07 40 03 かの ナシ陽  
 07 40 04 給へらむ 給らん陽  
 07 40 04 思ひし おほえし陽  
 07 40 04 おはしまさましを はしまさまじよ保お  
 はしまさまじかは麦阿  
 07 40 05 うちかたらひつゝ うちかたらひて陽  
 07 40 05 ひひとい 日ひとひ陽保麦阿 日ひひとい  
 保  
 07 40 05 むかし ナシ陽  
 07 40 05 ねむすなと ナシ陽保麦阿  
 07 40 05 しつゝ 陽しくらす 保八くらす 二削訂  
 つゝトアツタカ保麦しくらす 麦しらす  
 阿  
 07 40 05 まいり まつて陽保 まいり(入)までイ(麦  
 07 40 06 つとふつとひたる 麦阿 つとへるひたる  
 麦  
 07 40 06 ありさま 有様麦

07 40 06 とも なんと陽 ナシ麦阿  
 07 40 06 みくたさるゝ みえをかしき陽  
 07 40 06 かた はう陽保麦阿  
 07 40 06 なりなりけり陽保  
 07 40 06 水をは 水を陽保 かはを麦阿 かは(水イ)を  
 麦  
 07 40 06 はつせ川とはせかはとは陽 はつせかはとは  
 保麦阿  
 07 40 08 杉のたちとを すきのこたちを陽保  
 07 40 08 ふる河のへに ふる河のへと阿  
 07 40 10 身さへなかれぬと 身さへなかれぬ陽  
 07 40 11 さま ナシ陽  
 07 40 11 いとめやすしめやすし麦阿  
 07 40 11 かたちは ナシ陽  
 07 40 11 いかくいとかう陽 かういと保  
 07 40 11 めてたく ナシ陽 めてたう保  
 07 40 11 きよけきよら麦阿  
 07 40 12 こちゝしうゝつぬゝしう陽 こちゝしう  
 なんと保  
 07 40 12 おはせましかはおはしまさまじかは麦  
 阿  
 07 40 12 いていてや陽  
 07 40 12 かくかう保  
 07 40 13 おひいて 在をいゝて保  
 07 40 13 給けむと 給けむといへは陽 たまひけんとい  
 保  
 07 40 13 おとゝを おとゝ陽 おとゝ御おも保  
 07 40 13 うれしくうれしと陽 うれしう保  
 07 40 13 思おもふ保

07 40 13 たゝたゝ今阿  
 07 40 13 いとわかやかにわかひ陽  
 07 40 13 おほとかにておほときて陽保  
 07 40 14 やはゝとそやはゝとそ保やはゝと  
 こそ麦阿  
 07 40 14 たをやきたはやき陽保たをやかにき  
 麦  
 07 40 14 給へりし給へりしか麦阿  
 07 40 14 けたかくけたかう保  
 07 40 14 もてなしなとはつかしけにもてなしなとも  
 陽はつかしけにもてなしなとも保  
 07 41 01 みなみし人はさとひにたるに心えかたくみな  
 見し人はさとひにけるも心えかたく麦  
 07 41 01 人は人もは陽  
 07 41 01 さとひにたるにさとひたるも陽さとひにた  
 るも保さとひにけるも麦阿  
 07 41 01 心えかたくこゝろへかたう保  
 07 41 02 くるれはくれぬれは陽又くるれは麦  
 阿  
 07 41 02 御たうみたう陽保麦阿  
 07 41 02 またの日もをこなひくらし給秋風たにより  
 はるかに吹のほりていとほたさむきにナシ  
 陽  
 07 41 02 またの日もまたの日(志)の八補入力保又  
 の日阿  
 07 41 03 ものいとあはれなるいとものあはれなる夕  
 くれに陽  
 07 41 03 心とも心ちとも陽保麦阿心地とも保  
 07 41 03 よろつよろつの事陽

07 41 04 人なみゝならむ人ゝなみゝなる  
 陽  
 07 41 04 ありかたきことゝかたき身と陽保かたきみゝ  
 と保  
 07 41 04 しつみつるしつみたる陽  
 07 41 05 御ありさま御有様麦  
 07 41 05 なにともなにゝも陽なにに保  
 07 41 06 御こともこともを陽御ことゝもはは八推  
 読保御ことゝ阿  
 07 41 06 物めかしものめかしう保  
 07 41 06 なしたてなしいて陽  
 07 41 06 したくさしたくさも陽保阿  
 07 41 06 たのもしくそたのもしうそ陽たのもしう  
 保  
 07 41 06 おほしおもひ陽  
 07 41 07 所もところ陽保麦阿  
 07 41 08 あやうくナシ陽  
 07 41 08 六条の院六条院陽麦阿  
 07 41 08 わたりなりければとこにありければ  
 陽  
 07 41 08 ほと遠からてナシ陽ほと遠からす麦  
 阿  
 07 41 09 いひかはすもいひかはさんにも陽いひかよ  
 はすも保  
 07 41 09 しけりして陽  
 07 41 09 おほと六条院殿陽おほとこの保  
 07 41 10 きこゆるついでてもちてきこえはちとおも  
 ふこゝろに陽  
 07 41 10 とてと麦阿

07 41 10 御かとみかと陽保  
 07 41 10 ひきいるゝひきいる保  
 07 41 11 ひろゝとしてひゝしく陽  
 07 41 11 まかてまいりするまいりまかつる陽まかて  
 ま入麦阿  
 07 41 11 まよふ又まよふ陽  
 07 41 11 かすならてかすなく陽  
 07 41 12 なりを陽  
 07 41 12 その夜そのよ陽保その夜麦  
 07 41 12 御前にも御まへも陽おまへにも保麦阿  
 07 41 12 まいらてへまいらてへ八補入力保  
 07 41 12 思ひふしたり思ひふしたり保  
 07 41 13 まいれるまいりたる陽  
 07 41 13 上臈さふらふ保  
 07 41 13 わか人ともわかき人陽わかき人とも麦  
 阿  
 07 41 13 なかに中に陽麦阿  
 07 41 14 おもたゝしくおもたゝしう陽おむもたゝ  
 しう保  
 07 41 14 おほゆおもふ陽  
 07 41 14 おとゝもおとゝ陽おとゝの(志)も保  
 07 41 14 なとかなと保なとかいと麦阿  
 07 41 14 ひさしくひさしう陽麦阿  
 07 42 01 しつるそしつる陽保  
 07 42 01 例ならずやまめ人のれいならずまめ人陽れ  
 いならずやまめ人の麦阿  
 07 42 01 ひきたかへひきかへ陽保ひきたかへ保

07 42 01 事などことも陽  
 07 42 02 かしなとなど陽と保かしと麦阿  
 07 42 02 むつかしうむつかしき陽保むつかしく麦  
 阿  
 07 42 02 たはふれ事などたはふれこと保たはふれ  
 事など麦  
 07 42 02 まかてゝまかんでゝ陽  
 07 42 02 七日に日ころ陽なぬかに保  
 07 42 02 すき侍ぬれとなりぬれと保すきぬれと  
 阿  
 07 42 03 人をなむ人ヨなん保  
 07 42 03 み給へつたりしみつたてまつりたりし  
 ときこゆ陽  
 07 42 04 給ふ給に陽保麦阿  
 07 42 04 きこえてんもきこえてらむまらトシタ  
 ガ、文字デハナク筆ノ続キカ保  
 07 42 05 とりわき申たらんをのちに聞給つてはへた  
 てナシ陽  
 07 42 05 給つてはたまひては保麦阿  
 07 42 05 きこえけりきこえける陽けり麦阿  
 07 42 05 なとと陽  
 07 42 06 きこえさせ侍らむきこえはへらん陽きこえ  
 んさせん保  
 07 42 06 おほとなふら御となあふら陽おほとのおふ  
 ら保  
 07 42 07 なとまいりてまいりなとして陽保  
 07 42 07 御ありさま御さま陽保御有様麦  
 07 42 07 おほかりをむな君はあり女きみ陽  
 07 42 08 きよらにねひまさりにほひけつらにほひ

陽  
 07 42 09 みたてまつるはみたてまつれば陽  
 07 42 09 またナシ阿  
 07 42 09 ほとにこそほとこそ陽ほとにこそは麦  
 阿  
 07 42 09 みえ給かの人をみゆかの人陽  
 07 42 10 おとらしナシ陽  
 07 42 10 みたてまつりしかとみたてまつれりしか  
 と陽  
 07 42 10 思なしにやおもひなしさへ陽  
 07 42 11 なきとあるとはあるとなきとの陽あるとな  
 きとは麦阿  
 07 42 11 あるへきあへき保  
 07 42 11 みあはせらる思ひくらへらる陽み思あは  
 せらる保  
 07 42 11 おほとのこもる御とのこもる陽  
 07 42 12 右近をうこんして陽右近に保  
 07 42 12 御あしまいりにめす御あしまいらせにめす  
 とて陽  
 07 42 12 わかきわかい保  
 07 42 12 めりなり麦なる阿  
 07 42 13 としへぬるとしへぬる保  
 07 42 13 とち人陽とし保  
 07 42 13 こそナシ阿  
 07 42 13 人ノノしのひてしのひて人ノノ陽  
 07 42 14 さりやさらんや陽保  
 07 42 14 たれかたれか保  
 07 42 14 そのナシ陽麦阿

07 42 14 つかひならひつかひならひし保つかひな  
 らし麦阿  
 07 42 14 給はむをは給はんを麦阿  
 07 42 14 うるさきうるさ(き)麦  
 07 43 01 いひかり給をわつらはしきになとのたま  
 ふこそわつらはしけれと陽  
 07 43 01 とちと保  
 07 43 01 うちとけすきはたうちとけすきは又陽保す  
 きはすきは保うちとけすきははた麦と  
 けすきははた阿  
 07 43 02 給はん給らん保  
 07 43 02 さるましきさはたあるましき陽  
 07 43 02 心御心陽保麦阿  
 07 43 02 あやふしなどあやうしとなさ前出とアルカ  
 麦  
 07 43 02 かたらひてかたらひ給て保  
 07 43 03 けさへにほひさへ陽けはいさへ保  
 07 43 03 給へり給へる陽  
 07 43 04 いそかしき御ありさまにもあらぬ御身にてい  
 そかしきこともなき御ありさまにて陽いそ  
 かしき御ありさまにもあらぬは保  
 07 43 04 御ありさま御有様麦  
 07 43 04 世中のとやかにおほさるゝ世中のとやかく  
 やとおほされぬ麦阿世中のとやかくやとお  
 ほされぬのとやかにおほさるゝ(麦)  
 07 43 04 まゝにまゝには陽  
 07 43 05 の給のたまひて保  
 07 43 05 おかしくをかしよう陽保をかしよう保  
 07 43 05 心をこころをのみ保

07 43 06 さへそさへ陽麦阿  
 07 43 06 たはふれ給 たはふれかゝる陽 さたはふれた  
     まふ保 たはふれね給阿  
 07 43 06 すきやうさす行しや保麦阿  
 07 43 07 いてナシ保麦  
 07 43 07 給にし給し麦阿  
 07 43 08 御ゆかりゆかり陽麦阿  
 07 43 08 み給へつれたりしみたまひつれたりし陽  
     麦みつけ給へりし保み給つれたりしか  
     阿  
 07 43 08 けにナシ陽  
 07 43 08 あはれなりけるあはれなる陽保  
 07 43 09 としころはとしころ保  
 07 43 09 いくにかいくにかは保麦阿(いくこい  
     つく麦阿)  
 07 43 09 の給へはのたまふ陽  
 07 43 09 ありのまゝにはありのままに陽保  
 07 43 10 昔人もナシ陽んかし人も保むかしの人も  
     麦阿  
 07 43 11 たへかたくたえかたう陽いとたえかたう保  
     麦阿(いとよいと保)たえかたうたへかた  
     く麦阿)  
 07 43 11 給へりし給へられし陽保麦阿  
 07 43 11 きこえあたりきこえいたり陽保  
 07 43 11 御あたりナシ陽御ありさま保  
 07 43 12 きこえナシ陽保  
 07 43 12 うへナシ保  
 07 43 12 聞けるへくもきゝるへうも保  
 07 43 13 御そてして御そて保

07 43 13 御みゝみゝを陽みゝ保御みゝを麦阿  
 07 43 13 給つ給陽  
 07 43 13 かのナシ陽  
 07 43 13 夕顔と夕かほに麦阿  
 07 43 13 おとらしやおとらしし陽  
 07 43 14 思給へりしおもふたまへし陽麦阿 思給し  
     保 思給へし麦阿  
 07 43 14 こよなうこよなく陽麦阿  
 07 43 14 おひまさりておひまさりて陽をいまさり  
     へて保  
 07 44 01 ときこゆればナシ陽  
 07 44 01 おかしたかし阿  
 07 44 01 おほゆおほゆる麦阿  
 07 44 02 のた給へはの給へは陽保麦阿  
 07 44 03 うしろやすしかしうしろやすからまし陽う  
     しろやすからしや麦阿  
 07 44 03 おやめきての給をやめき給陽おやめいての  
     たまふ保  
 07 44 03 かくごんかく陽かう保  
 07 44 03 きゝそめてのちはきゝそめ給つれば陽きゝ  
     そめ給てのちは保  
 07 44 03 めしはなちつゝめしはなちて給て陽ナシ麦  
     阿  
 07 44 04 かの人の人麦  
 07 44 04 わたいわたい陽わたい(し保)  
 07 44 05 まとはしつるまとはしてし陽保  
 07 44 05 思いてつる思ひつる陽阿  
 07 44 05 いとよいと陽  
 07 44 05 うれしくうれしと陽うれしくて保

07 44 06 かひなきむら(か)ひなき保  
 07 44 06 ことに心ち陽麦阿(こそ)こち保  
 07 44 06 なむなんする麦阿  
 07 44 06 ちゝおとゝにはちちおとゝは陽ちゝをとゝ  
     にはた保  
 07 44 06 なにかなにかは陽保  
 07 44 06 したられんしらせん陽麦阿  
 07 44 06 いとナシ麦阿  
 07 44 07 さはかるめるかさはかるめるに陽麦阿さは  
     かるめる保  
 07 44 07 かすならてかすならて保  
 07 44 07 はじめたちましりたらんかはじめたるをま  
     しり給はんも陽はじめてたちましりた  
     まはんに保はじめて立出たらん麦阿  
 07 44 08 事ごと(こ)に陽(こ)に保  
 07 44 08 かういとかう陽かはかり麦阿  
 07 44 08 よりよりなむ陽  
 07 44 08 たつねいたしたるともたつねいてたると  
     陽たつねいてたるとも保麦阿(いてたると  
     たる麦阿)  
 07 44 09 いはんいひなさん陽  
 07 44 09 心つくさする心つくさんする保  
 07 44 09 くさはひにてくさはひに麦阿  
 07 44 09 いとナシ陽  
 07 44 09 いたういたく麦阿  
 07 44 10 かつゝかへすゝ陽  
 07 44 10 うれしくうれしと陽うれしう保  
 07 44 10 思つゝおもふ陽保 思ふ保

07 44 11 たてまつらむとも たてまつらん事も陽 たて  
まつり給はんとも保麦阿  
07 44 11 たれかはつたへ たれにかはつたへて陽  
07 44 11 給はむ侍らん陽 きこえたまはむ保麦  
阿  
07 44 11 給し 給にし陽保 給にし保  
07 44 12 とまかくも けにとまかうも保  
07 44 12 事 ナシ陽保  
07 44 12 かるませ かるめさせ陽  
07 44 12 きこゆ きこゆれはいと陽  
07 44 13 いたうも いたくも麦阿  
07 44 13 ほゝゑみ ほをゑみ保  
07 44 14 契となむ 契かなとのみなん陽 ちぎりともな  
と保  
07 44 14 かくてつとへる ナシ陽 かくてつとへたる保  
麦阿(かくて かくて麦阿)  
07 44 14 なかにつほねともの中にも陽 中に麦  
阿

07 45 02 かたみに かつみと麦阿  
07 45 02 みるはくちおしくなむ みるかくちをしう  
陽  
07 45 03 ときこと保  
07 45 03 いといと「 ハノヲ削ルカ」保  
07 45 03 こそこそは陽  
07 45 03 ほいかなう ほいある陽 ほいにこいかなう  
保  
07 45 03 心ちすへけれ 心ちせめ陽  
07 45 04 御せうそこ 御文陽  
07 45 04 たてまつれ たてまつらせ陽 たてまつり保麦  
阿 奉麦阿  
07 45 04 かの末摘花の このすゑつむはな陽  
07 45 04 いふかひなかりしを ゆふかひなかりしを陽  
保  
07 45 05 おひいてたらむ おひいてつらん麦阿  
07 45 05 人の人の保  
07 45 05 ありさま 有様麦  
07 45 05 うしろめたくて うしろめたつて陽保 うしろ  
めたく阿  
07 45 05 ふみ 御文陽  
07 45 05 けしき けしきを陽保 ありさすけしきミセ  
ケチをニカフルカ保 返事麦 返し阿  
07 45 06 ゆかしく ゆかしう陽保  
07 45 06 おほざるゝ おほす陽保  
07 45 06 あるへかしく あるへかしう陽 あるへかしう  
う保  
07 45 06 かきすこしかき陽保 かきかい保  
07 45 06 給て 給ふて麦 まふて阿

07 45 06 かく かう保  
07 45 07 きこゆるを きこゆるも陽  
07 45 08 すちはたえしを 道すち(はたえしをミセケ  
チアルカ)保  
07 45 08 なむありける ありけり陽  
07 45 09 まかてゝとめまかてゝ保 まふてゝ麦阿  
07 45 09 さまさまに保  
07 45 09 なんと なんとつたへ陽 へたて保 つたへ麦  
阿  
07 45 09 人ノのれう ナシ陽  
07 45 10 なんとさまノ なんとさまノにて陽麦阿 さま  
ノにて保  
07 45 10 給へる 給陽保麦阿  
07 45 10 なる ナシ陽  
07 45 10 なんとにも なんとに保麦阿  
07 45 11 あつめて あつめ陽  
07 45 11 なんと なんと陽 ナシ保  
07 45 11 ことなるを とことなることなるを陽 ことなる  
を保 こまかにことなるをと麦阿  
07 45 11 えらせ給へれば ナシ陽  
07 45 12 まして まいて保麦阿  
07 45 12 なむ思ける おもひ陽 思友(以) ハえカ」  
保  
07 45 12 かことはかり かくとはかり陽 かはかり麦  
阿  
07 45 13 御けはひ けはひ陽  
07 45 14 御あたりには 御あたりにさては陽保  
07 45 14 ましらはむ ましはらん保  
07 45 14 おもむけて 思ふけて保麦 思ふけて保

07 45 14 おほしたれとおほしたるを陽 おほし(た  
れと保  
07 45 14 さまをさま陽 様を麦  
07 46 01 右近 うごんに陽  
07 46 01 しらせしらせて麦阿  
07 46 01 をのつから ナシ陽  
07 46 01 さてさておほしそめ保  
07 46 01 たつね たつねて陽  
07 46 02 しり ナシ麦阿  
07 46 02 給なむ たまひてむ保  
07 46 02 おやこの御ちぎりはたえてやまぬものなり  
ハをやこのちぎりはたへてやまぬものなり  
保  
07 46 02 たえて たえても麦阿  
07 46 03 侍らす 侍へからす保  
07 46 03 思給えし おもふ給へし陽 思給し麦阿  
07 46 03 仏かみの御みちひき 仏神みちひき陽 ほとけ  
神の御みちひき保  
07 46 03 侍らさりけりや 給はさりけりやは陽 はへら  
さりけりやは保  
07 46 04 まして まいて保麦阿  
07 46 04 たれもノ たれたれも陽  
07 46 04 おはしまさはとみなきこえなくさむをはし  
まさはなとみなくさめきこゆ陽  
07 46 05 御返をと 御帰ことを陽 御かへりをと保 御  
返事をと麦 御返しをと「しに三セケチカ」  
阿  
07 46 05 こよなくこよなう保  
07 46 05 む中ひたらむものをとはつかしくゐなかひ

たらむものをとはつかしと保  
07 46 05 ものをとものと陽 ものをとて保  
07 46 05 はつかしくはつかしう陽 はつかしと  
保  
07 46 06 おほいたりおほしたり陽 おほい(し)たり  
保 おもほいたり麦阿  
07 46 06 いと ナシ陽  
07 46 06 かうはしきをかうはしき陽保  
07 46 06 かかせ ナシ陽  
07 46 06 たてまつる 給へる保  
07 46 08 てはても陽て保  
07 46 08 はかなたち はかなたちて陽保麦阿  
07 46 08 よろほはしけれと 万(よろ)ほはしけれと  
麦  
07 46 08 あてはかにてこめかしうかきて陽 あてやか  
にて麦阿  
07 46 09 すみすみつき麦阿  
07 46 09 御かたかた陽 かたを保  
07 46 09 みなみのまちは みなみのまちは陽保 みな  
みのまちは保  
07 46 10 たいともなとたいなとも陽保麦阿  
07 46 10 けせうにけそうに陽保 けしうに麦阿  
07 46 10 しけくもあるへししけるへし陽  
07 46 11 中宮 中宮の陽保  
07 46 11 まちはかやうの まちそりんしの陽 まちりん  
(う)しの保  
07 46 11 すみぬへくのとやかなれのとやかにすみ  
ぬへくなんものすれと陽 すみぬへく(う)く  
のとやかなれと保

07 46 12 人ノ陽  
07 46 12 聞なさむ きなされん陽麦阿 きよえなさ  
れん(う)に直スカ保  
07 46 12 おほしておほいて保  
07 46 12 むもれたれと むもれたりとも保  
07 46 13 ことかたへことかたに陽保麦阿  
07 46 13 うつしてうつしてん麦阿  
07 46 13 しのひやかに心よくしのひやかにて心やす  
く陽  
07 46 14 うちかたらひてもうちかたらひて陽保  
07 47 01 いまそ ナシ陽  
07 47 01 かの ナシ麦阿  
07 47 01 昔の ナシ陽  
07 47 01 よの 夜の陽 ナシ阿  
07 47 01 物かたり 御ものかたり保麦阿  
07 47 01 御心こころ陽  
07 47 01 こめ給こめたまひへける保こめ給ける麦  
阿  
07 47 01 ありけるをありけると陽  
07 47 02 わりなしや わたりなしや保  
07 47 02 世にある 人かすなる陽  
07 47 02 うへとてやうえならはこぞ削訂保  
07 47 02 とはすかたりはとはすかたりには陽  
07 47 03 きこえてむきこえむ陽 きこえてぬん  
ヲめ直スカ保  
07 47 03 へたてぬへたてなき麦阿  
07 47 03 ことにはことに陽保麦阿  
07 47 03 思きこゆれおもひきこゆるなれ保



07 47 04 あはれけにあはれと陽麦阿あはれに  
 保  
 07 47 04 おほしいたりおほしたり陽おもほし出た  
 り麦おもほし出たる阿  
 07 47 04 人のうへにてもあまたみしに人をあまたみ  
 し我ころにも陽  
 07 47 04 中もなかにも陽なかも保  
 07 47 05 ふかきふかさ麦阿  
 07 47 05 あまたナシ陽保  
 07 47 05 み聞しかはみききは陽  
 07 47 05 つかはしとなむなんつかはしと保  
 07 47 06 さるましきをもさるましき事も保  
 07 47 06 中になかに保  
 07 47 07 かたナシ陽  
 07 47 07 思いてらるゝおもひいてらるゝなと陽  
 07 47 07 きたのまちきたのさつし陽  
 07 47 07 ものするすむ麦阿すむ物するイ(麦  
 07 47 08 ありさま有様麦  
 07 47 08 なむナシ麦  
 07 47 08 かとかとしうおかしきすちなとはかとし  
 しきすちは陽  
 07 47 08 かとかとしうかとしうしく麦阿  
 07 47 09 をくれたりしかともをくれたりしかと陽  
 保  
 07 47 09 あてはかにあてやかに陽  
 07 47 09 ありしかなとありしかなと陽  
 07 47 10 たちならへたちならひ陽麦阿たちならひへ  
 イ(麦  
 07 47 10 との給と陽なと保との給て麦阿

07 47 10 なをきたのおとゝをはきたのおとゝはなを  
 陽猶きたのをとゝをはなを保  
 07 47 11 めさましとめさましう陽めさましう(と  
 保  
 07 47 11 心をきつみ心をきみニモミセケチカ保  
 07 47 11 うつくしけにてうつくしうて陽  
 07 47 12 聞給かナシ陽  
 07 47 12 らうたければらうたけなれば陽らうたけけ  
 れは阿  
 07 47 12 ことはりいとことはり陽  
 07 47 12 かしとかしこよなき人の御すくせと陽かし  
 こよない人のすくせせやと保麦阿こよないこ  
 よなき麦阿  
 07 47 12 九月の事なか月のほと陽  
 07 47 13 わたりわたり陽  
 07 47 13 給はむ給陽保  
 07 47 13 すかしくもすかしくとも陽すかしくし  
 うも保麦阿  
 07 47 13 いかてかはいかてか陽保麦阿  
 07 47 13 わらはわか人わか人わらは陽わらはわか  
 うと保  
 07 47 14 もとめさすもよめさす保  
 07 47 14 つくしにてはつくしには陽  
 07 47 14 くちおしからぬ人ノもくちをしからぬか  
 陽くちをしからぬひとノとも保くちをし  
 からぬ人とも麦阿  
 07 47 14 ちりほひちるほひ陽  
 07 48 01 よひあつめなどしてナシ陽よみあつめなど  
 しつゝ保

07 48 01 さぶらはせしもさぶらはせしなとも陽  
 07 48 02 をくらしければをくらかしてければ陽  
 阿をくからしてければ麦  
 07 48 02 またナシ陽  
 07 48 02 京は京には陽京はた保  
 07 48 02 所なれはところにて陽保  
 07 48 03 などナシ陽  
 07 48 03 ものものともなと保  
 07 48 03 よくよう保  
 07 48 03 もとめつゝいてくもとめいてく陽もとめ出  
 つゝ麦阿  
 07 48 03 御子などは御よそいなとは陽御事とは  
 保  
 07 48 03 しらせさりけりしらせさりけり陽保  
 07 48 04 たてまつりて人々えりとゝのへさつそくとゝ  
 のへなとして十月にそわたり給たてまつる  
 殿へはしもつきにわたしたてまつる陽  
 07 48 05 さつそくさつそく保  
 07 48 05 とゝのへつくるひ保麦阿  
 07 48 05 十月しも月保十(霜イ)月麦  
 07 48 05 ひむかしひかし麦阿  
 07 48 06 たてまつりナシ保  
 07 48 06 ものうして物えんに陽ものうして  
 保物つむして麦阿  
 07 48 06 かくれぬにけるをかくれにける陽  
 07 48 07 ありしかはありしかと陽  
 07 48 07 人しれすたつね侍しかともナシ陽  
 07 48 07 たつね侍しかともたつねはへりつれと  
 保

07 48 08をつなにおとなに陽 女に保  
 07 48 08すきにける きゝいてゝすきける陽  
 07 48 08おほえぬ おほえぬ保 おもほえぬ麦阿  
 07 48 08よりなむより陽保  
 07 48 08きゝつけたるときにたにとてつろはし侍な  
 りきゝつけたるをきたのまちにわたしはへ  
 る陽  
 07 48 08ときにとき保  
 07 48 09とて ナシ陽保麦阿  
 07 48 09けりける陽麦阿  
 07 48 09中将を 中将をも陽保麦阿  
 07 48 10あしくあしう保  
 07 48 10あるはへる陽  
 07 48 10おなじことつしるみことおもひつしるみ  
 保 おなじこと思うしるみ麦阿  
 07 48 10山がつめて 山がつめて陽  
 07 48 10ひなひたることひなひたることと保麦  
 阿  
 07 48 11さるへくさるへきこと陽さるへき保  
 07 48 11ふれてつけて保  
 07 48 11をしへ給へといとをしへなとし給へなと  
 陽  
 07 48 11こまやかにこまかに陽保麦阿  
 07 48 11きこえ聞えつけ麦阿  
 07 48 12けに ナシ陽  
 07 48 12おほしける おほしける阿  
 07 48 12けるよけること陽  
 07 48 12ものし給かをはするに陽をはすなるか  
 保

07 48 13よきいとよき陽  
 07 48 13人は人を保  
 07 48 14の給きこえ給陽  
 07 48 14つきゝしくつきゝしう陽  
 07 49 01うしるむ人うしるみ陽うしるみせん保う  
 しるみん麦阿  
 07 49 01なともなどん保  
 07 49 01つれゝに つれゝに保  
 07 49 01侍るを侍に陽  
 07 49 01うれしかるへきうれしくかるへきミセケチ  
 アルカ「麦  
 07 49 01なむの給なんとはかりきこえ給陽麦阿 など  
 はかりきこえ給保  
 07 49 02御むすめとも 御むすめならんとも陽  
 07 49 02なに人またなにひとならん陽なにひとをま  
 た保麦阿(なにひと何の人阿)  
 07 49 02たつねいて たつねとり陽保麦阿  
 07 49 02給へるならむ 給てにく陽たまふならむ  
 保  
 07 49 02むつかしきよはむつかしき保  
 07 49 03ふる物ふたもの陽 御ふるもの保麦阿  
 07 49 03御車くるま保  
 07 49 03とも ナシ陽  
 07 49 04なにくれとなとくさくさに陽なにかと  
 保  
 07 49 04たてまつれたてまつり陽保麦阿 奉麦  
 阿  
 07 49 04給へる 給ける陽  
 07 49 04そのよその夜陽麦阿

07 49 05昔 兵部なとむかし陽保 兵部君なとむかし麦  
 阿  
 07 49 05ひかる源氏なとひかる源氏と陽ひかる君と  
 麦阿 ひかる君(けんし)と麦  
 07 49 05御なをんな保  
 07 49 05聞わたりたてまつりしかと きゝたりしかと  
 陽きゝたてまつりしかと保  
 07 49 06としころのとしころ陽  
 07 49 06うゝしさうゝしさ保  
 07 49 07おほとなふら 御とのあふら陽保  
 07 49 07みきちやう 御き丁麦阿  
 07 49 07はつかにわつかに陽  
 07 49 07みたてまつる 見奉るは麦阿  
 07 49 07いとゝいとめつらかに陽保麦阿  
 07 49 07おそろしくをそろしう保  
 07 49 08給 給へる麦阿  
 07 49 08かたのと かつた陽  
 07 49 08右近かいはなては 右近かきゝはなては陽 右  
 近かひはなては保  
 07 49 08とくちにとくちより麦阿  
 07 49 09こそとと麦  
 07 49 09わらひつちわらひ陽保麦阿  
 07 49 09をまし 御まし陽保  
 07 49 09ついで給て ついで給て陽  
 07 49 10いといたう陽  
 07 49 10けさうひたるけしやうひたる保  
 07 49 10かはは かはは保  
 07 49 10おほさぬか おほされぬか保  
 07 49 11はつかしければはつかしければ保

07 49 11 わりなく わりなう陽  
 07 49 11 はつかしければ はしたなければ 陽  
 07 49 11 やうたいたい阿  
 07 49 12 など などの陽  
 07 49 12 いと いと麦  
 07 49 12 みせむや 見せぬや麦阿  
 07 49 13 かゝけて 御とのあぶらかかけて保  
 07 49 13 すこしやす やす陽保  
 07 49 13 すこしわらひ うちわらひ陽 すこしうちわらひ  
 保麦阿  
 07 49 13 給 給も保  
 07 49 14 おほゆる 御まみのはつかしけさなり おほえ  
 て御まみはつかしけなり陽  
 07 49 14 御まみ をほごんまみ保  
 07 49 14 いさゝかも いさゝか陽 いさかも保  
 07 49 14 こと人と ナシ陽 人と阿  
 07 49 14 へたてある へたてたる陽  
 07 49 14 の給なさす の給はす陽  
 07 50 01 いみしく いみしう陽  
 07 50 01 御ゆく 系を ゆく系も陽  
 07 50 01 心にかけぬ 心をかぬ陽 心にはかけぬ  
 保  
 07 50 01 ひま おり陽 保麦阿  
 07 50 01 なけき 侍を なけきつるを陽 保麦阿  
 07 50 02 かうて かく陽 麦阿 かくて保  
 07 50 02 みたてまつるにつけても 夢の心ちしてすきに  
 しかたの事ともとりそへしのひかたきにえ  
 たてまつりつけてもすきにしをりしおりしの  
 ひかたう陽

07 50 02 事とも ことも保  
 07 50 03 きこえられさりける きこえやらさびさりけ  
 る陽 聞えさりけり麦阿  
 07 50 04 かなしう かなしく 保麦阿 かなしく保  
 07 50 04 かそへ給てかそへられ給て陽 かすへ給て  
 保 かそへられて麦阿  
 07 50 04 なか 御中陽  
 07 50 05 たくひ たくひは陽 保麦阿  
 07 50 05 物を ものと陽  
 07 50 05 いまは いましも陽  
 07 50 05 もの ナシ麦阿  
 07 50 06 御ほとにもあらしを ほとにもあらし陽  
 07 50 06 御物かたりなど ものかたりも陽 ものかたり  
 なども保 御物語も麦阿  
 07 50 06 きこえまほしき 聞まほしき麦阿  
 07 50 06 なとか なとかう 保麦阿  
 07 50 06 おほつかなくはと おほつかなくと陽  
 07 50 07 うらみ うらみきこえ陽 保 うらみうらみ  
 びみせケチアルカ保  
 07 50 07 事 かた麦阿 かたことイ麦  
 07 50 07 はつかしければ はつかしけれとは陽  
 07 50 07 あしたゝすしつみそめ侍にける あしたゝす  
 してしつみ侍ける陽  
 07 50 08 何事も なにことも陽 保  
 07 50 08 なむと など陽  
 07 50 08 昔人 むかしの人麦阿  
 07 50 09 いとふいと保  
 07 50 09 よくよう陽  
 07 50 09 わかひたりける わかひたりけると保

07 50 09 ほゝ系みて ほをえみて保  
 07 50 10 また ナシ陽  
 07 50 10 心はへ ナシ陽  
 07 50 10 御いらへ いらへ陽  
 07 50 11 の給はせての給て陽  
 07 50 11 物し給を ものし給と陽  
 07 50 11 おほして おほす陽  
 07 50 12 中に なかに保  
 07 50 12 としへたれば としへたるれは保  
 07 50 12 あなつりしを おもひあなつりしに陽  
 07 50 13 まて ものまて保  
 07 50 13 もの 物の麦阿  
 07 50 13 しらせてしらせ心入て麦阿  
 07 50 14 兵部卿宮 兵部卿の宮陽 保  
 07 50 14 まかき まき麦  
 07 50 14 このまじうこのましく保  
 07 50 14 し給 思給麦阿  
 07 50 14 心みたりにしかな こゝろみたりにしてしか  
 な陽  
 07 51 01 わたりに わたりに 陽 保  
 07 51 01 みゆるも みゆるを陽 見ゆるもし阿  
 07 51 01 くさわひの くさの陽 保 くさはひ麦阿 くさ  
 らはひ麦  
 07 51 02 いたういたく 保麦阿  
 07 51 02 かな かなと保  
 07 51 02 猶うちあはぬ人の気色 猶もあらぬ人のこゝ  
 るとも陽

07 51-02 みあつめむ見あはせん麦阿 見あつはせんつ  
 めんい麦  
 07 51-02 の給へはの給陽  
 07 51-03 心はけまさむこころをはけまさんの陽 心み  
 む保  
 07 51-03 事を心を陽 ことよを保  
 07 51-03 さきにおほすよ おほすらん陽  
 07 51-04 こそこそは陽  
 07 51-04 みつうつ阿  
 07 51-05 むしんに心無歎しんに陽  
 07 51-05 わさそかしてそかして陽  
 07 51-05 あかみてあかめて保  
 07 51-06 わかくわかう陽保  
 07 51-06 おかしけなりうつくしけなり陽  
 07 51-06 すり御すり陽  
 07 51-06 給うて給て陽保て麦 ナシ阿  
 07 51-06 てならひにナシ陽 トテならひにおりに  
 行末後補力「保てならひ」「に力」麦  
 07 51-07 身はそれなれとみはそれなれと保  
 07 51-08 給へはけに給ける陽 給けに保  
 07 51-08 おほしけるおもほしける麦阿  
 07 51-08 なめりなくめり阿  
 07 51-08 み給中將の君にも女きみ給この中將のき  
 みも陽  
 07 51-08 中將の君 中將君麦阿  
 07 51-09 人を人陽保麦阿  
 07 51-09 とふらへ給へ陽 とふらひ給へ麦阿  
 07 51-10 こなたそなた陽  
 07 51-10 まつてまで麦阿

07 51-10 めしよすへくめしかすまうへく保麦阿  
 07 51-11 侍けるありける陽  
 07 51-11 まめしうまめしうしく保麦阿  
 07 51-12 かたはらいたきいとかたはらいたき麦  
 阿  
 07 51-12 心しれる人は思ふ心のかきり人ノ思もの  
 へかきりは陽  
 07 51-12 心のこころの保  
 07 51-13 あさましうあさましく麦阿  
 07 51-13 む中ひたりしもたとしへなくそむ中ひたり  
 しそたとしへなく陽  
 07 51-13 思くらへらるるやおもひくらへらるる  
 保  
 07 51-14 いまめかしうけたかくていまめかしうて  
 陽 今めかしくけたかくて麦阿  
 07 51-14 おやはらからとをやはらからとて陽保麦阿  
 「はらからはらから保」  
 07 52-01 御さま人ノ御さま陽 人ノ御さま保麦  
 阿御さま御様麦」  
 07 52-01 よりはしめさへ陽保麦阿  
 07 52-01 おほゆるみゆる陽  
 07 52-01 三条も二条は陽かの三条も保  
 07 52-02 ましてまいて麦阿  
 07 52-02 けむかのけん陽保麦阿  
 07 52-02 いきさしいきまがさして保 いきまきし麦阿  
 07 52-02 ふんこのすけのふこのすけの陽 ふんこのす  
 けの陽  
 07 52-02 けはひおもひいつるもかほつきそ思ひいて  
 らるる陽  
 07 52-03 御心をきて御をきて陽

けか保  
 07 52-03 おほしりおもほしり阿  
 07 52-04 いふゆふ保  
 07 52-04 おほそつなるはおほそつなる陽 おほそつな  
 る(保)保  
 07 52-04 事も事も陽保  
 07 52-04 けいしけいし保  
 07 52-04 さためあるへきさためらるへき陽  
 07 52-05 ことともことを陽 こと保麦阿  
 07 52-05 をきてよをきて陽  
 07 52-05 ふんこのすけもふんこのすけも陽 ことすけも  
 保ふんこのすけもアル力」麦  
 07 52-05 なりぬなりぬ麦阿  
 07 52-05 心ちに心ちの陽保 心ち麦阿  
 07 52-06 俄になこりもなくナシ陽 なこりなく保に  
 わかに名残なく麦阿  
 07 52-06 いかてかかりにてもたちいてみるへきいか  
 てかりにもちちいつへき陽  
 07 52-06 おほえしおほえしに陽  
 07 52-06 おほ殿との保  
 07 52-07 うちをちを麦  
 07 52-07 あさゆふにあさゆふ陽保  
 07 52-07 事をこなふことりをこなふ陽保麦阿  
 07 52-07 なれはなるを陽なれるを保なれるは麦  
 阿  
 07 52-07 いみしきいみしく保  
 07 52-08 めいほくめんほく陽  
 07 52-08 思けりおほえけり陽保  
 07 52-08 御心をきて御をきて陽

07 52 08 ありがたう ありがたく 陽保麦阿  
 07 52 09 かたしけなし かたしけなけなり 陽保  
 07 52 09 としのくれに年の に麦  
 07 52 09 ことあるへき事 陽保麦 有へき阿  
 07 52 09 御しやうそく 御さうそく 陽麦 しやそく  
 保 御そつそく阿  
 07 52 10 御つらに 御つらにそ 陽  
 07 52 10 たる たり 麦阿  
 07 52 10 かゝりとも かゝれとも 麦阿  
 07 52 10 ことやと ことやと 陽 ことなとも やなと  
 保 事なとも やと 麦阿  
 07 52 11 あなつり おほしあなつりしかと 陽 おほしあ  
 なつり 麦阿  
 07 52 11 をしはかりきこえ 給ててつしたるも たてまつ  
 り 給ふついでにをり物とものわれもノと手  
 をつくして ナシ 陽  
 07 52 11 てつしたるも ント につしたる物 麦阿  
 07 52 11 をり物ともの ナシ 保  
 07 52 12 われもノと われノもノ 後出ノハと  
 カ 保  
 07 52 12 手を ナシ 保  
 07 52 12 をりつゝ おりて 陽 ナシ 保  
 07 52 13 さまノなるを さまノなる 陽 さまノを  
 保  
 07 52 13 うらやみなく つらみなく 保  
 07 52 14 物すへかりけれとものすへかりけれこのか  
 さねとも 陽 保 麦阿  
 07 52 14 みくしけ殿 こくしけ殿 阿  
 07 52 14 つかうまつれるも つかうまつれりける 陽 つ

かまつれるも 保  
 07 53 01 此方 こなた 陽 保 麦阿  
 07 53 01 給へるも 給へりける 陽 給へるとも 保 八  
 ノ 削ルカ 保 阿 給へるとも 麦  
 07 53 01 みなとつてさせ 給へりかゝる ナシ 陽  
 07 53 01 とつて とりいて 保  
 07 53 01 すちはた すちは保 すちははた 麦阿  
 07 53 01 すくれて すくれ 陽  
 07 53 02 にほひを にほひさ 入 陽  
 07 53 02 給へは 給へれば 陽 保 麦阿  
 07 53 03 まいらせたるうち物とも もてまいれるもの  
 とも みな 陽 まいれるものとも 保  
 07 53 03 御覧しくらへて くらむくらへて 保  
 07 53 03 なとと 陽  
 07 53 03 さまノを ナシ 陽 つきノを 保 麦阿  
 07 53 04 給つゝ たまふ 陽 給て 保  
 07 53 04 御そひつ 御みそひつ 陽 みそひつ 保  
 07 53 04 こるもはこ そのさまの 御はこ 陽 保  
 07 53 04 給ふて 給 陽 保 給て 麦阿  
 07 53 05 とりくしつゝ ント けてさるを 陽  
 07 53 05 入 ナシ 陽 いるを 麦阿  
 07 53 05 うへも うゑ 陽  
 07 53 06 けちめ ナシ 保  
 07 53 06 みえぬ物とも なるを なかめるを 陽  
 07 53 06 き給はん きたまふ はん 保  
 07 53 06 思よそへつゝ 二 たらむにおもひよそへ  
 て 陽  
 07 53 06 たてまつれたてまつり 陽 保 麦阿 奉 麦  
 阿

07 53 07 きたる くる 陽  
 07 53 07 さま 人の御さま 陽 人のさま 保 麦阿  
 07 53 07 二 ぬは 二 ぬもあはひ 陽  
 07 53 07 ひかノしくも ひかノしつも 陽  
 07 53 08 うち ナシ 陽  
 07 53 08 わらひて わらひ給て 陽 保 麦阿  
 07 53 08 御かたち かたち 保 麦阿  
 07 53 08 をしはからむを しはかり給はん 陽  
 07 53 08 なめりな なめりかしな 陽 なんめりな  
 保  
 07 53 08 さてはさは 陽 さて 保 麦阿  
 07 53 09 いつれをとか いつれとか 陽 いつれをと  
 阿  
 07 53 09 おほすおもほす 麦阿  
 07 53 09 さすかさすかに 陽 保 麦阿  
 07 53 10 いともむつきたる いたつもむつきたるに  
 陽 いといたくもん のつきたるに 保 麦阿 もん  
 つきたるに もん のつきたるに 保  
 07 53 10 いとすくれたる すくれたる 陽 保 阿  
 07 53 11 かのこの 陽 保 麦阿  
 07 53 11 御れつ 御れつに 陽 保  
 07 53 11 つやゝかなる つしやかなる 陽  
 07 53 11 とりそへてはそへては 陽 とりそへて 保 麦  
 阿  
 07 53 12 御れつなり 御れつに 陽 御れつなめり  
 保  
 07 53 12 をり物 ナシ 陽 保  
 07 53 12 をりさま もなるおりさまなどは 陽 もんをり  
 さま 保 麦阿

07 53 13 かいねり ナシ陽  
 07 53 13 くしてくしては陽保  
 07 53 13 あかきにあかき保  
 07 53 14 やまぶきの花の やまぶきの陽麦阿 やまぶき  
   のはなのをりものゝ保  
 07 53 14 かのにしのたいにこのにしのたいに  
   陽  
 07 53 14 たてまつれたてまつり陽保麦阿 奉麦  
   阿  
 07 54 01 おほしおもほし麦阿  
 07 54 01 あはすあはする麦阿  
 07 54 01 はなやかに ナシ陽  
 07 54 01 なまめかしくなまめかしく保麦阿  
 07 54 02 をしはからるゝををしはからるゝに陽  
 07 54 03 殿殿ゝ陽  
 07 54 03 かたちの かたち麦阿  
 07 54 03 よそへはよそへ陽  
 07 54 04 よきよし保麦阿  
 07 54 05 又 ナシ陽麦阿  
 07 54 05 御れうれう陽  
 07 54 05 をり物の おりものに陽保をり物の麦  
 07 54 06 みたれをれる みたりをりたる陽 みたれおり  
   たる保  
 07 54 06 なまめきたれは なまめきたれとにほひすく  
   なきを陽 なまめきたれは麦  
 07 54 06 ほゝゑまれ ほをえまれ保  
 07 54 06 むめの 桜の阿  
 07 54 07 おりえたをりえたの保  
 07 54 07 とりとり陽

07 54 07 とひちかひからめいたるとひちかいたる  
   陽とひちかひからめきたる保  
 07 54 07 こうちき うきもん陽保  
 07 54 07 こきか こき陽保  
 07 54 07 つやゝかなるかさねてかさねて陽 かさねて  
   つしやかなるくして保  
 07 54 08 めさましとめさましう保  
 07 54 08 み給 みやり給陽  
 07 54 09 をりものをり物の保麦阿  
 07 54 09 心はせ 心はへ阿  
 07 54 09 くちなしのくちな 麦  
 07 54 10 御そゆるし色なる ゆるし色陽  
 07 54 10 そへ給てそへさせたまひて陽そへて  
   保  
 07 54 10 き給へき みなぎこえ給へく陽 みなぎたまふ  
   へく保麦 みなぎ給へは阿  
 07 54 10 御せうそこ 御文はみな陽 御せうそく  
   保  
 07 54 11 給 給へは陽  
 07 54 11 についたる しけついたらるとも陽 にんけつ  
   たるとも保 についたらるともを麦阿  
 07 54 11 なりけり なめり保  
 07 54 11 みなとな阿  
 07 54 11 御返 御かへり陽保麦阿  
 07 54 11 ろく ナシ陽 ろくなと保麦阿  
 07 54 12 心ゝなるにこゝるゝなとみるなかに  
   陽こゝるゝなるなかに保麦阿 なかに中  
   に麦阿  
 07 54 12 すゑつむすゑつむはな陽 すゑつむ花は保麦

07 54 12 おはすれば はなれおはすれば陽保  
 07 54 12 さしはなれ ナシ陽  
 07 54 14 袖くちいたくそてくち陽 いたくそてくち  
   保  
 07 54 14 すゝけたるをすすけたるを麦  
 07 54 14 うつほつつを陽保  
 07 54 14 うちかけうちかけ陽麦阿 かけ保  
 07 54 14 御ふみには 御ふみは陽保麦阿  
 07 54 14 かうはしき かうはしくて陽  
 07 55 01 みちのくにかみの みちのくにかみ陽 道にの  
   くにかみの麦  
 07 55 01 としへあつきかきはみたるにいてや給へる  
   はとしへてあかみたるに給へるもいてや  
   陽  
 07 55 01 あつきか あつこえ麦阿  
 07 55 01 給へるは 給はりたるは保  
 07 55 03 きてみれば きてもみれば阿  
 07 55 04 ことにことゝ保  
 07 55 04 たりけり陽  
 07 55 04 いたくいたう陽  
 07 55 04 ほゝゑみ給て ほをゑみ給て保  
 07 55 05 何事ならむと なき事ならんと阿  
 07 55 05 御つかひにかつたたる物 御つかひのかつけ  
   もの陽  
 07 55 05 わひしくわひしう陽保  
 07 55 06 おほしてこらむして陽保 おもほして麦  
   阿

07 55-06 まかてぬいみしくまかりいてぬいみしうそ  
陽保(いみしういみしく保)  
07 55-06 いみしくいみしう麦阿  
07 55-06 をのをのはをのノ麦阿  
07 55-06 さぐめきそぐめき保さぐめき阿  
07 55-07 けりける陽保  
07 55-07 わりなうわりなく陽保麦阿  
07 55-07 ふるめかしうふるめかしき陽ふるめかしく  
保麦阿  
07 55-07 かたはらいたきナシ陽  
07 55-07 給へるたまへるを陽保麦阿  
07 55-08 さかしらにさかしう陽ナシ保  
07 55-08 わつらひぬへうわつらひぬへく陽保麦  
阿  
07 55-08 おほすおほすひとりみ給にあかねはけしき  
あることなのたまひそよいとをひらかにみ給  
はんやとかねてくちかため申給へはけしきは  
人の御こころよくみしらねみつからはまして  
なにことをかと陽  
07 55-08 はつかしきいとはつかしき陽保麦阿  
07 55-08 まみ御まみ陽麦阿御けしき保  
07 55-09 からころもから衣陽麦阿  
07 55-09 たもとぬるゝかこそはなれぬなまそもた  
もとぬるといふかことにそはなれぬなまそん  
王のみこそかしまる陽  
07 55-10 まつはれてまとはれて陽  
07 55-10 ゆるき給はぬゆきまじらぬ陽ゆるきまよは  
ぬ保  
07 55-10 ねたきねたい陽

07 55-10 ことはわさは陽  
07 55-11 はたナシ陽保麦阿  
07 55-11 人のなかなる人の中なる陽麦阿  
07 55-11 事をことの陽麦阿こと保  
07 55-11 おまへ御せん陽御まへ保  
07 55-11 などのなと保  
07 55-11 中にてはなかにては保  
07 55-12 まとひまとひそ保  
07 55-12 みもしそかしみもしそかし保みそもしそ  
かし麦阿  
07 55-12 むかしのナシ陽保  
07 55-12 けさうのけしやうの保けさう麦  
07 55-12 あた人とあた人のと陽保  
07 55-13 うちをきてしをきて陽打をきて麦  
07 55-13 この葉のことはの陽このはゝ保  
07 55-13 つつきナシ陽  
07 55-13 たよりより麦阿  
07 55-14 へかめりへかめり保  
07 55-14 よろつのよろつ陽  
07 55-14 よくよう保  
07 55-14 あなひあんない保あなひ麦ならひ阿  
07 55-14 うちの中の陽麦阿  
07 56-01 こと葉のことは麦阿  
07 56-01 よみつきたるよみいてたる陽  
07 56-01 こそこそは陽  
07 56-01 つよはナシ陽保  
07 56-02 みこ御子麦阿  
07 56-02 かきをきかきたるおき(麦)

07 56-02 給へりけるたりける陽  
07 56-02 かうやかみかみやかみ陽かんやかみ  
保  
07 56-02 さうしをさうし陽  
07 56-02 おこせたりしかをこせ給へりしか保麦  
阿  
07 56-03 わかのすいなうわかすいなう陽わかすいな  
うの保  
07 56-03 とこそせうトトころせく陽保麦阿  
07 56-03 やまひさるへきやまるかさるへき陽  
07 56-03 所ころ保麦阿  
07 56-04 いと人陽  
07 56-04 みえさりしかはあら(みえ)さりしか(に)は  
陽みえさりしに保  
07 56-04 むつかしくてむつかしうて陽保むつかしく  
麦阿  
07 56-05 かへしてきかへしてしかし陽  
07 56-05 よくいとよく陽しかよく保  
07 56-05 あなひしり給へるすしたる陽あんないしり  
給へる保  
07 56-05 くちつきにてはめなれてこそあれとておかし  
くナシ阿  
07 56-06 おかしくをかすと陽保  
07 56-06 おほいたるおほしたる陽保おもほいたる麦  
阿  
07 56-06 いとをしきいとをかしき陽  
07 56-06 なたてなと陽  
07 56-06 かへしかへし保  
07 56-07 かきとめてかきとめて陽

07 56 07 ひめ君にもひめ君に陽  
 07 56 07 みせたてまつり給みせたてまつる陽みせた  
     てまつり給保  
 07 56 07 こゝにもこゝに陽こゝにて阿  
 07 56 07 ものゝなかものゝ中陽麦阿  
 07 56 08 なりしもなりしを陽麦阿なりし保  
 07 56 08 むしみなむしの陽むかしよりなれはむしみ  
     な麦阿  
 07 56 08 こそはとをかりけれこそけとをかりけれ陽  
     保麦阿  
 07 56 09 御かくもんに御かくもん陽

07 56 09 ようなからんすへてなからむ陽  
 07 56 09 たてゝたゝたてゝ麦阿  
 07 56 10 まうけてしみぬるひとつまつけてしつみぬ  
     る陽  
 07 56 10 何事もなにこゝにも陽保  
 07 56 10 つきなからむはつきなからぬ保  
 07 56 11 すちうち陽  
 07 56 12 なたらかならむなたらかならぬ保  
 07 56 12 へかりけるなとへかりけなと保  
 07 56 12 返しはかえり事陽かへりこゝとは保  
 07 56 12 おほしもおもほしも麦阿

07 56 12 かけねはかけたらねは陽  
 07 56 13 あめるにあめるを保  
 07 56 13 これよりナシ陽これを麦阿  
 07 56 13 をし返し返しし麦阿  
 07 56 13 給はさらむも給はすは陽給はさらむは保麦  
     阿  
 07 56 13 ひかノしからむひかノしつや陽  
 07 56 14 すてぬすくさぬ陽  
 07 56 14 かき給かい給陽  
 07 57 01 おもひこそやれおもひやるかな陽保  
 07 57 01 ことほりなりやとそあめることほりやとそ  
     ありける陽保